

【大空町】

公共施設等総合管理計画

2017（平成29）年 3 月策定

2022（令和 4）年 3 月変更

目 次

第1章 公共施設等総合管理計画とは	1
1. 公共施設等総合管理計画策定に当たって	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画期間	2
4. 対象範囲	3
5. 取組体制	3
第2章 大空町の現状	4
1. 位置・面積	4
2. 人口動向	5
3. 財政状況	6
4. 対象施設	8
5. 更新費用試算	14
6. 対象施設の現状と課題	18
第3章 公共施設等総合管理計画の基本方針	22
1. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方	22
2. 実施方針	24
第4章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針	27
1. 建築系公共施設の管理に関する基本的な方針	27
2. 土木系公共施設の管理に関する基本的な方針	63
3. 企業会計施設の管理に関する基本的な方針	66
4. 土地の管理に関する基本的な方針	69

第1章 公共施設等総合管理計画とは

1. 公共施設等総合管理計画策定に当たって

策定の背景と目的

これまで、我が国においては、高度経済成長期から急激な人口増加や住民のニーズなどに応じて、教育施設・公営住宅・図書館などの多くの「公共建築物」や道路・上下水道などに代表される「インフラ資産」も含めた数多くの公共施設整備が進められてきました。現在、その当時建築、建設された公共施設等の築年数は30年以上経過しています。

一方、財政面においても、世界経済の影響を受け、我が国の経済成長もマイナスに転じており、公債残高も増加の一途をたどっています。このような危機的財政状況に加え、少子高齢化などの社会構造の変化に伴い、社会保障費も増加し、生産活動に従事する年齢人口の減少による税収の減少等もあいまって、将来的には一層厳しい財政状況になることも予測されています。このような状況は、地方においても例外ではありません。

さらに、全国の自治体は、過去に建設された公共施設等がこれから大量更新の時期を迎えることとなりますが、老朽化する公共施設等に関わる建て替えや改修などの更新費用も増加することが予想されます。各自治体の財政が依然として厳しい状況下にある中で、今後の公共施設等の運営は人口減少等の要因もあり、利用需要が低下していくことは避けられない状況にあります。

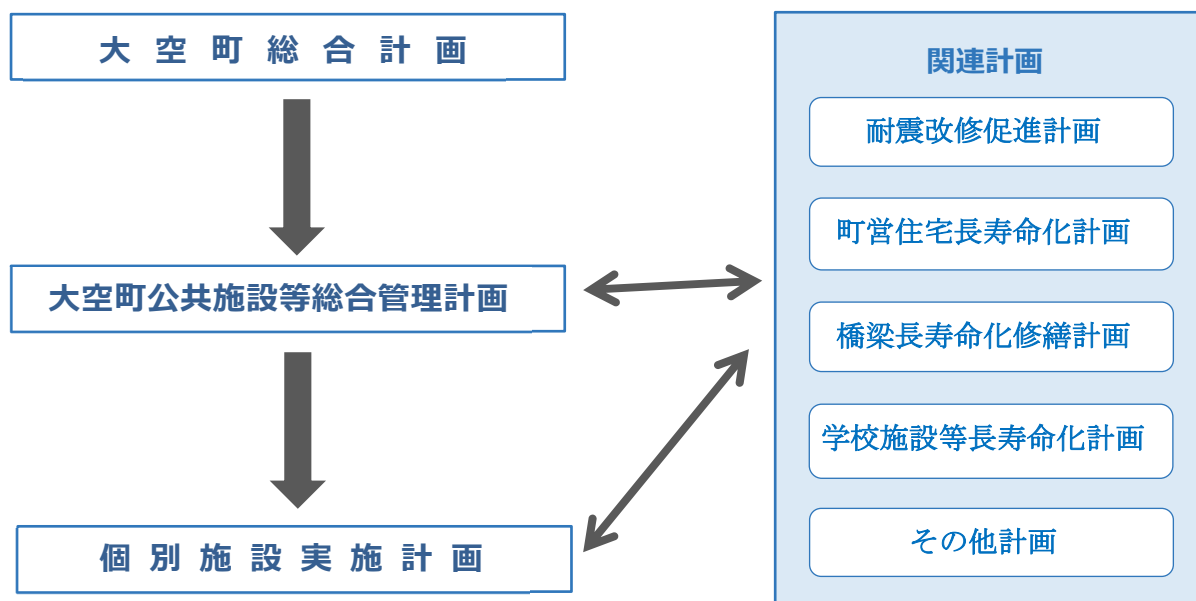
これらを鑑み、早急に公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行うことで財政負担を軽減し平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要とされています。

また、この問題を財政上の問題として単純に、施設の総量縮小やコスト削減のみで対処するのではなく、自治体経営とまちづくりを再考する好機と捉え、公共施設等の建設、維持、運営に関する民間の資金活用（PFI）や官民連携（PPP）を推進し、持続可能で豊かなまちをどのように形成していくのか、自治体の知恵と工夫が問われているといえます。

国においては、「経済財政運営と改革の基本方針～脱デフレ・経済再生～」が平成25年6月14日閣議決定され、「インフラの老朽化が急速に進展する中、＜新しく造ること＞から＜賢く使うこと＞への重点化が課題である」との認識の下、平成25年11月には、「インフラ長寿命化基本計画」が策定されました。その中に、自治体の役割である行動計画が示されており、平成26年4月には各地方公共団体に対して「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」を示し、保有する公共施設等の状況、更新費用の見込みと基本的な方向性を示した「公共施設等総合管理計画」の策定要請がありました。

本町では、今回の策定要請を機に本町を取り巻く多くの課題に対し、町民と共にその課題に取り組み、より良いまちづくりの将来設計の指針として、「大空町公共施設等総合管理計画」（以下、「本計画」という。）を策定することとしました。

2. 計画の位置づけ



3. 計画期間

本計画は、公共施設等の寿命が数十年に及び、中長期的な展望が不可欠であることから、長期的な視点に基づき検討するものです。

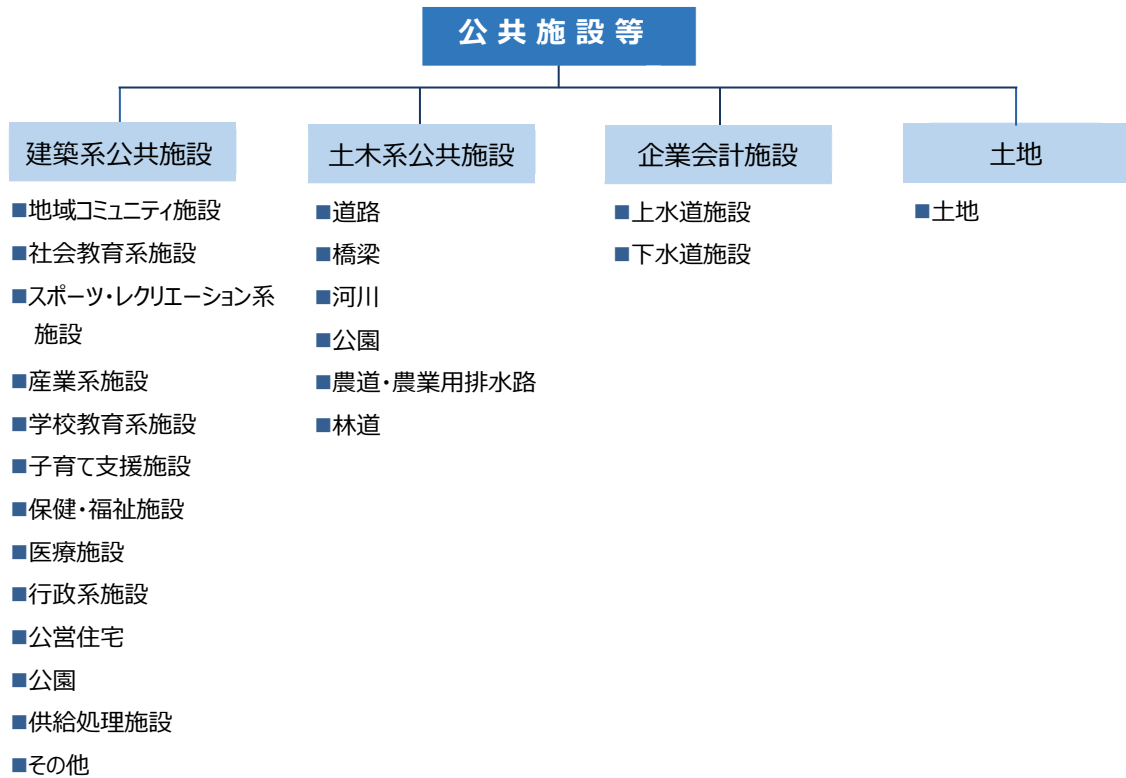
計画期間については、2016（平成28）年度から2025（令和7）年度までの10年を第1期の計画期間とします。

本町を取り巻く社会情勢等の変化により適宜見直しを行うことを基本とするとともに、歳入減や歳出増加、制度変更など、試算の前提条件に変更が生じた場合にも見直しを行います。

	2016～2025年度	2026～2035年度	2036～2045年度
公共施設等 総合管理計画	第1期	第2期	第3期
大空町 総合計画	第2次総合計画	第3次総合計画	第4次総合計画

4. 対象範囲

本計画は、本町が所有する財産のうち、建築系公共施設及びインフラ資産を含む全ての公有財産を対象とします。



5. 取組体制

公共施設等に関する情報は、固定資産台帳・財産台帳を一元的な情報データとして活用するものとして、修繕履歴や建て替え等に関する情報を更新します。公共施設等の管理などは、各施設所管課により公共施設等の現状をいつでも把握できる状態とします。

公共施設等に関する基本計画として位置づけられる公共施設等総合管理計画に沿って、施設の更新、建て替え等は、全庁的な体制での検討を行います。

第2章 大空町の現状

1. 位置・面積

本町は、北海道の北東部のオホーツク管内に位置し、東は小清水町に、西は北見市に、南は美幌町に、北は網走市に隣接しています。平成 18 年 3 月 31 日に、女満別町と東藻琴村の合併により誕生した町です。

本町の南には藻琴山（標高 1,000m）がそびえ、北は網走湖に面しています。中央部は肥沃な田園丘陵地帯が広がる畑作地帯となっており、西部の網走川沿岸の平地には稲作地帯が、南部の藻琴山山麓には酪農地帯が広がっています。

夏冬ともに乾燥した季節風が吹き込むため、降水量が少なく、一年を通じて晴天に恵まれ穏やかな気候が続きます。冬期間における市街地での積雪量は 50 cm～1m 前後です。

町の西部にある女満別空港を利用することで、東京、大阪、名古屋から 2 時間前後で到着できます。また、都市間長距離バスや特急オホーツク（JR 女満別駅まで）を利用することで、札幌から乗換なしで移動できるなど、交通環境に恵まれています。

■位置：東経 144 度 23 分～144 度 02 分

北緯 43 度 42 分～43 度 58 分

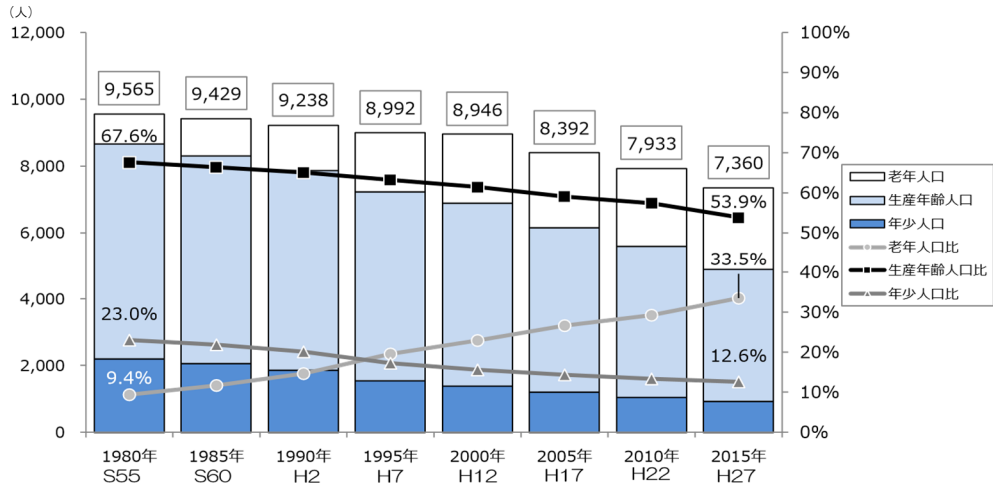
■面積：343.66 km² / 東西約 27km 南北約 30 km



2. 人口動向

(1) 人口の推移

本町の人口は、1950年代後半から1960年代の高度経済成長期に都市部への人口移動が生じたことにより、1955（昭和30）年の16,316人をピークに減少が急激に進み、1975（昭和50）年には、10,000人を下回りました。その後、減少のスピードは緩やかになり、1990（平成12）年まで9,000人前後で推移してきましたが、2000年代に入り、減少のスピードが徐々に増えています。

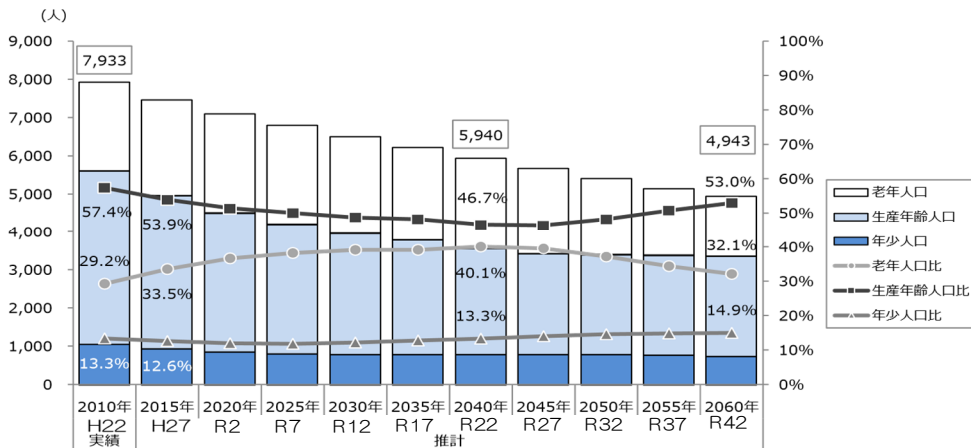


(国勢調査)

(2) 将来人口の見通し

今後の人口推計によると、本町の総人口は、2040（令和22）年には5,940人、2060（令和42）年には4,943人になると推計されています。

年齢3区分別人口割合については、2040（令和22）年までには生産年齢人口（15～64歳）に老年人口（65歳以上）が徐々に近づいていくものの、その後は次第に生産年齢人口の増加と老年人口の減少が始まり、2060（令和42）年には2010（平成22）年と同程度の年齢3区分別人口割合になります。



※2010年までは国勢調査。2005年までは、東藻琴村と女満別町の合計。

※2040年までの推計値は、国立社会保障・人口問題研究所による推計値、

2045～2060年は国立社会保障・人口問題研究所の推計に基づきまち・ひと・しごと創生本部が推計した数値。

※2010年までの人口総数には年齢不詳を含む。

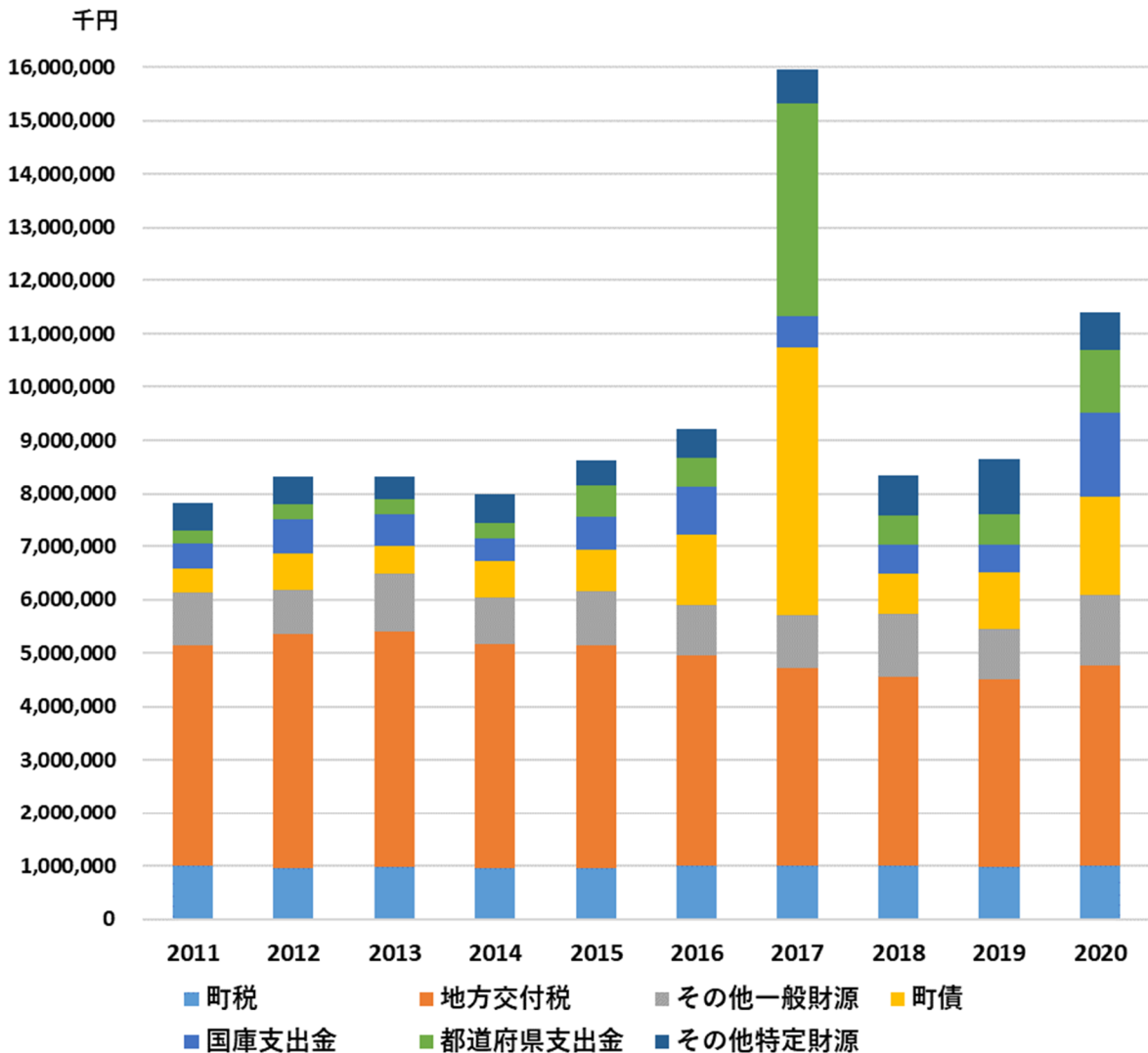
3. 財政状況

(1) 歳入

本町の歳入総額は、年度により増減があるものの83億円前後で推移しています。

歳入のうち最も大きな割合を占める地方交付税は決算額の推移からすると微増傾向にありましたが、今後は合併に伴い算定された特例措置が終了となることや、人口減少に伴い財政需要額の減額により次第に減少していくことが予想されます。また、平成19年度約9.9億円の収入があった町税は、人口減少により労働力人口の減少にもつながり、町税収入も減少していくものと見込まれます。

■ 歳入決算額の推移（普通会計）



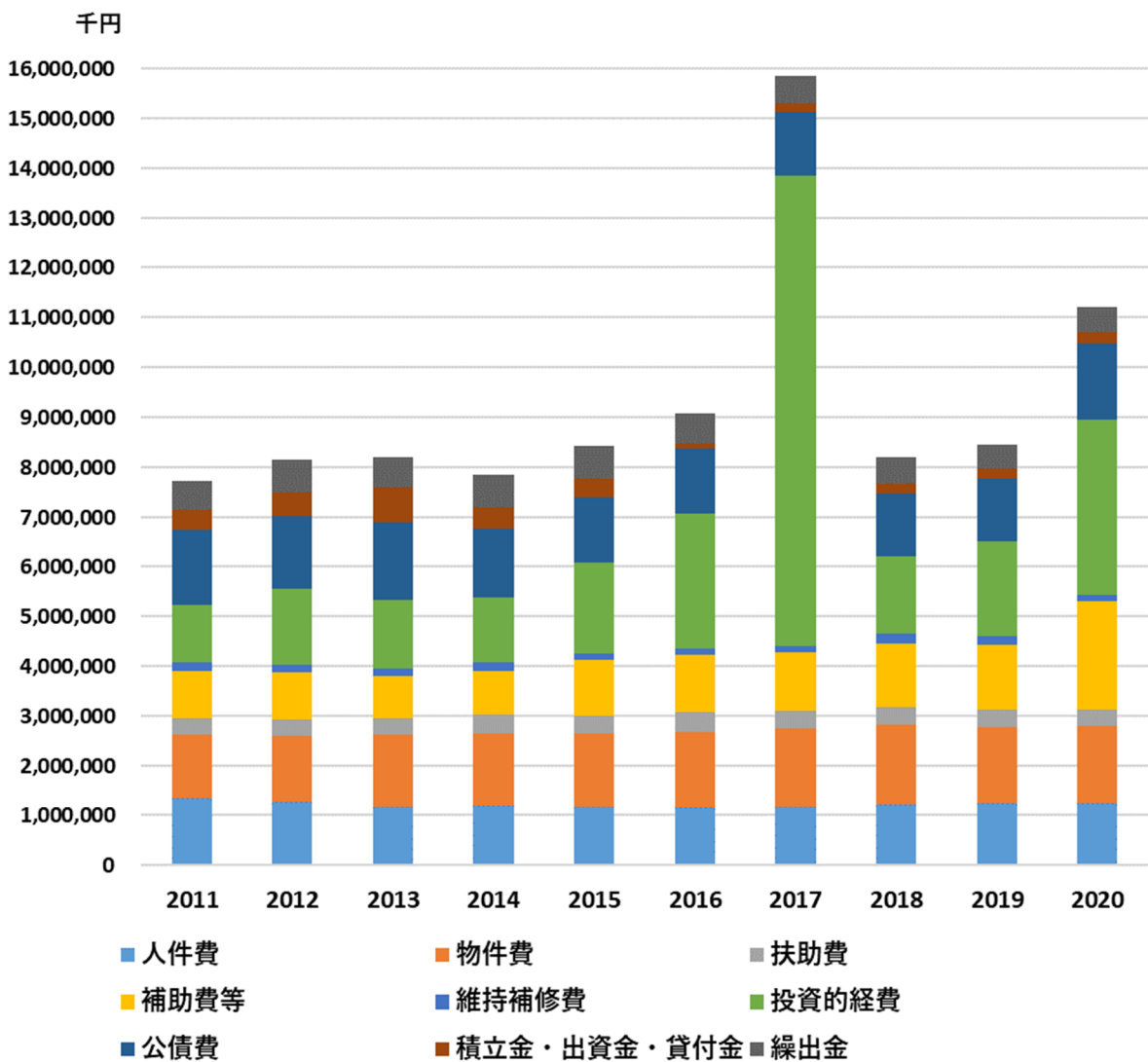
(2) 歳出

本町の歳出は、年度により増減があるものの 82 億円前後で推移しています。

投資的経費及び維持補修費の合計は、平成 17~26 年度の平均で 23 億 8934 万円となっています。

投資的経費及び維持補修費の合計額が歳出に占める割合は、平成 17~26 年度の平均で 29.1%となっています。

■歳出決算額の推移（普通会計/性質別）



4. 対象施設

(1) 対象施設

原則、本町の所有する全ての施設を対象とします。

(2) 施設の分類

本町の所有する主な建築系公共施設を下表に分類しました。

対象施設の分類表

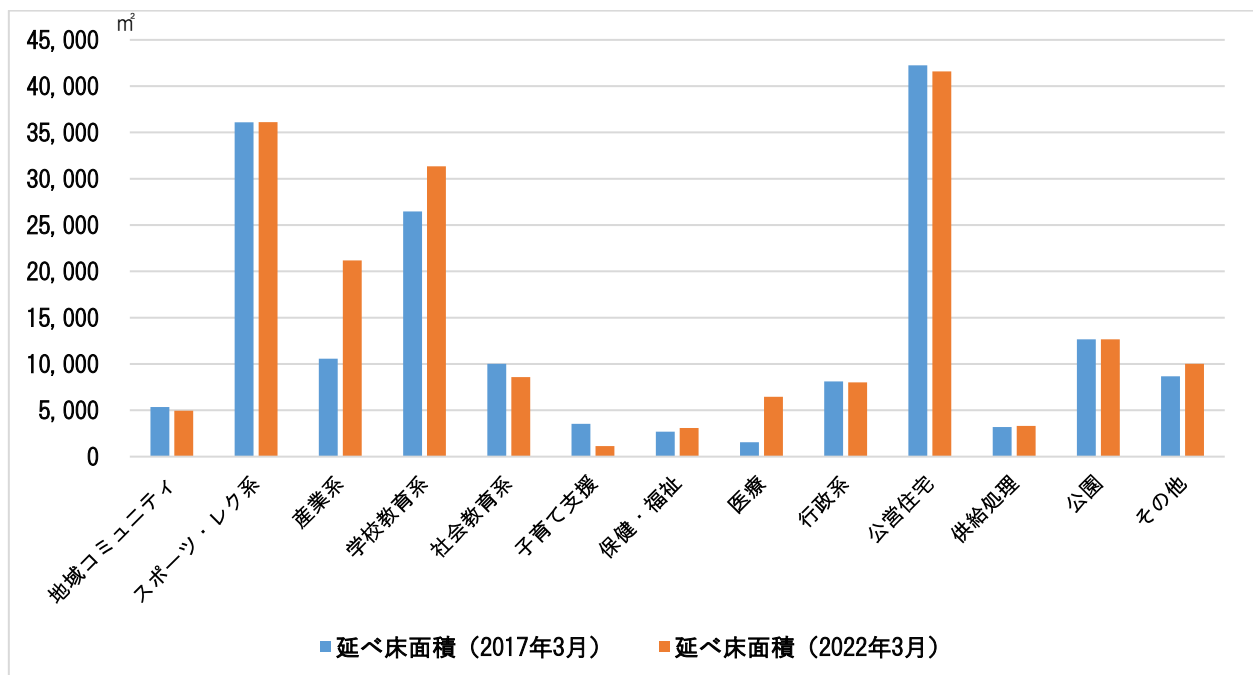
大分類	中分類	小分類
地域コミュニティ施設	集会施設	公民館、会館、休憩所兼物置
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	ゲートボールセンター、B&G 海洋センター、ゲートボール場、艇庫、テニスコート、多目的広場、野球場、スキー場、弓道場、すば一く東藻琴、相撲場
	レクリエーション・観光施設	メルヘン観光交流センター、銀嶺山荘バイオトイレ
産業系施設	産業系施設	農業構造改善センター、地域振興会館、農業研修センター、住吉牧野関連施設、農村環境改善センター、農業振興センター、農業研修生等受入施設、農業技術センター、肉牛ほ育センター、乳製品加工研究所、ひがしもこと乳酪館、与志本関連施設、地域振興施設
学校教育系施設	学校	小学校、中学校、高等学校、物置
	その他教育施設	給食センター
社会教育系施設	図書館	図書館、生涯学習センター
	研修会館等	研修会館、伝承館、豊住交流センター、青年館、社会教育支援施設 倉庫、ふるさと資料館、山園ふるさとセンター
子育て支援施設	幼児・児童施設	めちやいんど館、のんきつず館
保健・福祉施設	高齢福祉施設	老人福祉センター
	障害福祉施設	障がい者福祉センターちあふる
医療施設	医療施設	診療所、医師住宅（車庫）、女満別中央病院
行政系施設	庁舎等	役場庁舎、支所庁舎
	その他行政系施設	除雪センター、旧老人福祉寮
公営住宅	公営住宅	公営住宅、賃貸住宅
供給処理施設	供給処理施設	一般廃棄物処理場、リサイクルセンター、一般廃棄物焼却処理施設
公園	公園	駅前倉庫、メルヘン公園、朝日ヶ丘公園、女満別運動公園、女満別ふれあい公園、女満別いこいの広場、湖畔案内所、東藻琴テニスコート、東藻琴ふれあい広場、ふれあいパーク、藻琴山温泉芝桜公園
その他	その他	職員住宅、教員住宅、医師住宅、書類庫、ポンプ室（ポンプ小屋、収納施設）、旧朝日小学校、旧老人福祉寮物置、住宅（高齢者就労センター）、通学バス待合所、元町遺跡、葬斎場、温泉ポンプ機械室、旧村営水泳プール、水路用塩素小屋、バス車庫、支所作業所・物置（老人憩いの家）、旧網走信用金庫東藻琴支店建物、旧豊住保育園

(3) 施設保有量の推移

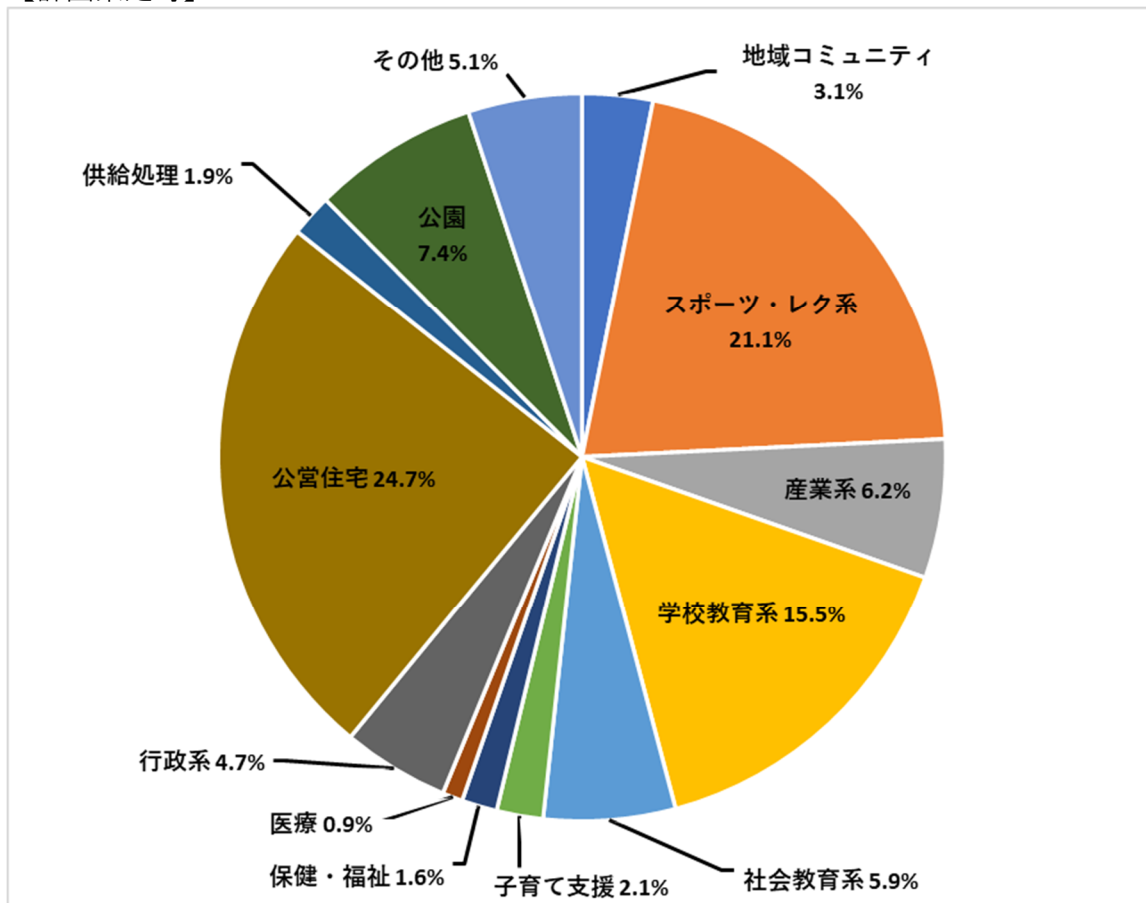
建築系公共施設の延床面積は公営住宅が22.1%、スポーツ・レクリエーション系施設が19.2%、学校教育系施設が16.6%の順に多くなっています。

【建築系公共施設総括表】

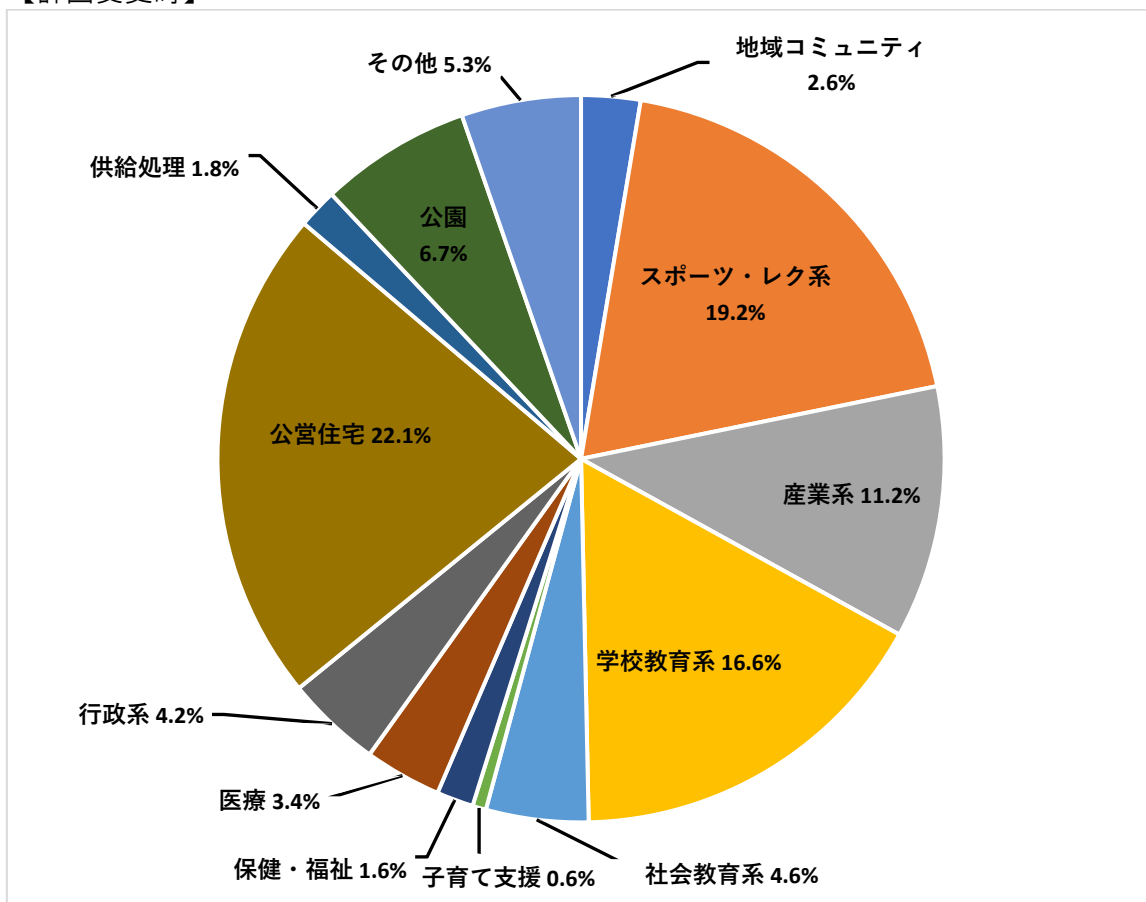
大分類	計画策定時（2017年3月）		計画変更時（2022年3月）	
	施設数	延床面積（㎡）	施設数	延床面積（㎡）
地域コミュニティ施設	32	5,360 ㎡	31	4,959 ㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	20	36,094 ㎡	21	36,110 ㎡
産業系施設	31	10,571 ㎡	37	21,180 ㎡
学校教育系施設	37	26,475 ㎡	40	31,343 ㎡
社会教育系施設	13	10,020 ㎡	11	8,580 ㎡
子育て支援施設	9	3,539 ㎡	2	1,136 ㎡
保健・福祉施設	5	2,686 ㎡	6	3,087 ㎡
医療施設	7	1,544 ㎡	7	6,453 ㎡
行政系施設	13	8,115 ㎡	11	8,006 ㎡
公営住宅	131	42,252 ㎡	128	41,592 ㎡
供給処理施設	9	3,190 ㎡	10	3,318 ㎡
公園	59	12,655 ㎡	62	12,661 ㎡
その他	119	8,668 ㎡	121	10,019 ㎡
合 計	485	171,169 ㎡	487	188,444 ㎡



【計画策定時】



【計画変更時】



(4) 公共施設（建築物）の維持管理費

大分類	燃料費 (千円)	光熱水費 (千円)	修繕費 (千円)	委託料 (千円)	大規模 改修等 (千円)	その他 経費 (千円)	合計 (千円)
地域コミュニティ施設	0	4	2,191	344	0	38	2,577
スポーツ・レクリエーション系施設	4,774	9,477	3,497	16,346	0	1,076	35,170
産業系施設	6,496	15,245	2,489	4,994	4,015	11,868	45,107
学校教育系施設	14,174	36,287	5,756	27,182	53,372	3,662	140,433
社会教育系施設	7,224	7,772	2,327	12,870	0	965	31,158
子育て支援施設	2,015	2,906	1,047	7,486	0	252	13,706
保健・福祉施設	4,441	11,806	1,794	2,078	31,999	3,172	55,290
医療施設	0	3,096	598	1,080	26,180	90,512	121,466
行政系施設	2,463	9,366	1,797	22,699	138,985	4,757	180,067
公営住宅	0	0	6,151	169	12,091	635	19,046
供給処理施設	3,565	11,664	26,536	14,726	0	16,850	73,341
公園	3,999	12,440	8,090	6,067	0	10,070	40,666
その他	300	7,470	3,998	9,186	0	10,528	31,482
合計	49,451	127,533	66,271	125,227	266,642	154,385	789,509
割合 (%)	6.3%	16.1%	8.4%	15.9%	33.8%	19.5%	100.0%

※令和2年度決算額に基づき集計。

指定管理委託料については、それぞれの費用に分類し積算額で計上。

(5) 有形固定資産減価償却率

公共施設等の有形固定資産減価償却率は次の計算式で表しています。

$$\text{有形固定資産減価償却率} = \text{減価償却累計額} / \text{取得価額（再調達価額）}$$

有形固定資産のうち、建物の償却資産の取得価額に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して減価償却がどこまで進んでいるのか把握することができます。

ただし、長寿命化工事による使用期間の延長効果は数字に反映されないことから、施設の老朽度合や施設の安全性の低さを直接的に示すものではありません。

100%に近いほど償却が進んでおり、一般的な目安として有形固定資産減価償却率は35～50%程度と言われていますが、大空町の有形固定資産減価償却率は60.2%で償却率は平均より少し高く、今後耐用年数の到達とともに更に償却率が高くなることが予想されます。

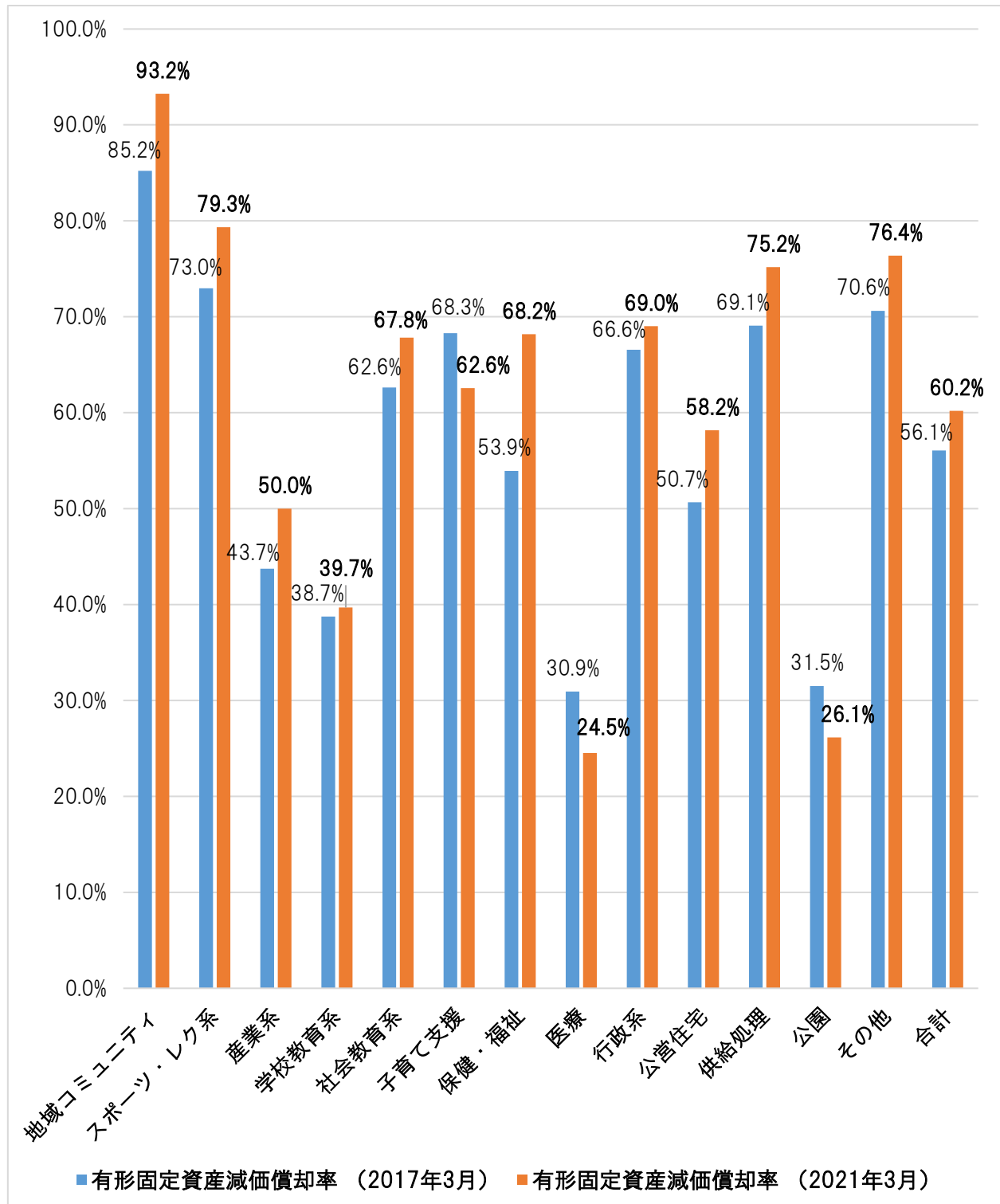
(2021年3月)

大分類	取得価額／ 再調達価額 (千円)	減価償却 累計額 (千円)	有形固定資産 減価償却率 (%)
地域コミュニティ施設	785,398	732,319	93.2
スポーツ・レクリエーション系施設	3,548,490	2,815,234	79.3
産業系施設	2,353,224	1,176,458	50.0
学校教育系施設	5,866,071	2,328,001	39.7
社会教育系施設	1,942,234	1,317,138	67.8
子育て支援施設	736,983	461,002	62.6
保健・福祉施設	1,100,403	750,198	68.2
医療施設	728,167	178,540	24.5
行政系施設	1,860,670	1,284,054	69.0
公営住宅	7,464,820	4,341,742	58.2
供給処理施設	1,858,216	1,396,825	75.2
公園	6,730	1,760	26.2
その他	1,365,873	1,043,083	76.4
合計	29,617,279	17,826,354	60.2

(6) 有形固定資産減価償却率の推移

有形固定資産減価償却率は、有形固定資産のうち償却対象資産の償却がどの程度進んでいるかを表しています。償却率が大きいほど、老朽化が進んでいることとなります。

有形固定資産減価償却率の推移：一般会計



5. 更新費用試算

(1) 試算条件

①基本的な考え方

- ・更新年数経過後に現在と同じ延床面積等で更新すると仮定し、延床面積等の数量に更新単価を乗じることにより、更新費用を試算します。
- ・インフラ資産（道路・橋梁・上下水道）等は、整備済み面積や整備延長等に更新単価を乗じることにより、更新費用を試算します。

②耐用年数・更新の考え方

【建築系施設】

- ・標準的な耐用年数（日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」）とされる 60 年を採用することとします。
- ・建設後 30 年で建築物の大規模改修を行うものとします。
- ・建設時からの経過年数が 31 年以上 50 年未満の建築物については、今後 10 年間で均等に大規模改修を行うものと仮定します。
- ・建設時より 50 年以上経ているものについては、建て替えの時期が近いので、大規模改修は行わずに 60 年を経た年度に建て替えると仮定します。

【インフラ資産】

- ・道路：舗装の耐用年数 10 年と舗装の一般的な供用寿命の 12～20 年を踏まえ 15 年とし、全整備面積を 15 年で割った面積の舗装部分を毎年度更新していくと仮定します。
- ・橋梁：整備した年度から法定耐用年数の 60 年を経た年度に更新すると仮定します。
- ・上水道：整備した年度から法定耐用年数の 40 年を経た年度に更新すると仮定します。
- ・下水道：整備した年度から法定耐用年数の 50 年を経た年度に更新すると仮定します。

③更新単価の考え方

- ・公共施設については、既に更新費用の試算に取り組んでいる地方公共団体の調査実績、設定単価等を基に用途別に設定された単価を使用します。なお、更新単価において地域差は考慮しないこととします。
- ・大規模改修の単価は、建て替えの約 6 割で想定します。
- ・インフラ資産については、関連調査及び統計等を基に整備済み面積や整備延長に対しそれぞれ設定された更新単価を使用します。

公共施設用途別単価

施設分類	大規模改修		建て替え	
地域コミュニティ施設	25	万円/㎡	40	万円/㎡
社会教育系施設	25	万円/㎡	40	万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	20	万円/㎡	36	万円/㎡
産業系施設	25	万円/㎡	40	万円/㎡
学校教育系施設	17	万円/㎡	33	万円/㎡
子育て支援施設	17	万円/㎡	33	万円/㎡
保健・福祉施設	20	万円/㎡	36	万円/㎡
医療施設	25	万円/㎡	40	万円/㎡
行政系施設	25	万円/㎡	40	万円/㎡
公営住宅	17	万円/㎡	28	万円/㎡
公園	17	万円/㎡	33	万円/㎡
供給処理施設	20	万円/㎡	36	万円/㎡
その他	20	万円/㎡	36	万円/㎡

インフラ資産更新単価

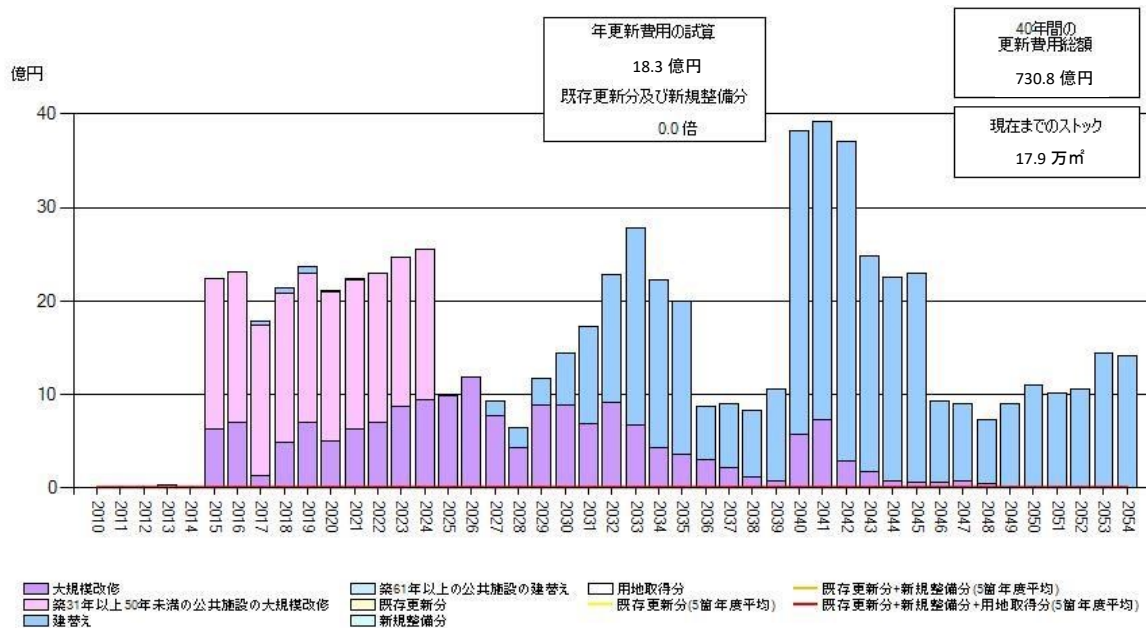
施設分類	細目		更新	
道路	一般道路		4,700	円/㎡
	自転車歩行者道		2,700	円/㎡
橋梁			448	千円/㎡
上水道	導水管・送水管	300mm 未満	100	千円/m
		300～500mm	114	千円/m
		500～1000mm 未満	161	千円/m
	配水管	150mm 以下	97	千円/m
		200mm 以下	100	千円/m
		250mm 以下	103	千円/m
		300mm 以下	106	千円/m
		350mm 以下	111	千円/m
下水道	管種別		124	千円/m
	管径別	250mm 以下	61	千円/m
		251～500mm	116	千円/m
		501～1000mm	295	千円/m

(※総務省公共施設等更新費用試算ソフトの用途別単価を応用しています)

(2) 試算結果（建築系公共施設）

建築系公共施設の過去 5 年間（H22～H26）の投資的経費等は、1 年当たり平均で約 11.9 億円です。これに対して、今後 40 年間で必要となる大規模改修や更新費用は約 730.8 億円、1 年当たり平均で 18.3 億円と予想されます。現在の投資的経費等を全て改修や更新に充てたととしても、約 1.5 倍の経費が必要となる計算です。また、総合計画における財政推計と比較した場合も、今後 10 年間に掛かる投資的経費等は年平均 11.6 億円となっており、約 1.5 倍の経費が必要となる計算です。

ただし、更新費用は事業費ベースで算出しており、国庫補助金、公営住宅使用料、地方債等は考慮していません。そのため、将来の更新の時点における一般財源ベースの財政負担とは必ずしも一致しないことに留意が必要です。

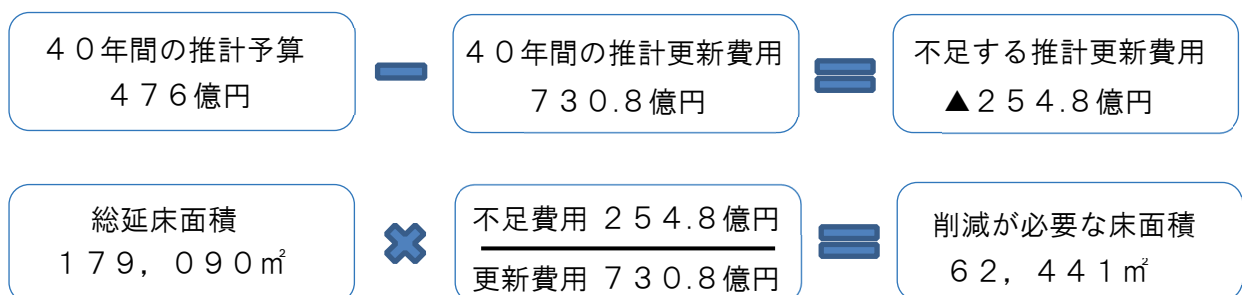


● 建築系公共施設の維持管理・修繕・更新等に係る経費と充当可能な財源の見込み

今後、必要とされる更新費用を前述したとおり 40 年間に置き換えると約 730.8 億円の経費が必要となります。一方で過去 5 年間の投資的経費等の平均額を 40 年間全て更新費用に充てるとした場合に用意できる予算は、約 476 億円です。

これでは、40 年間で約 254.8 億円が不足することになります。

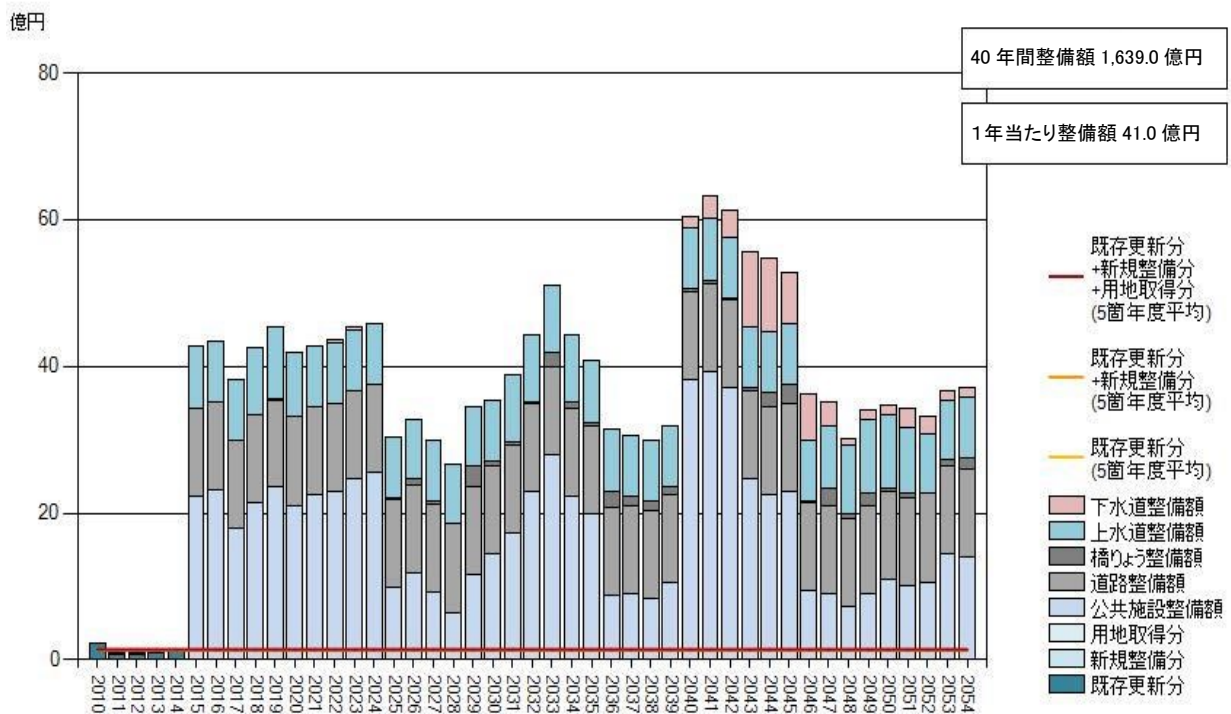
この不足額を単純に床面積の削減で解決とした場合、約 62,441 ㎡の削減が必要となり、これは全ての建築系公共施設の延床面積の 34.9%に相当する量です。



(3) 公共施設等全体の更新費用

学校、公営住宅などの建築系公共施設に道路、上下水道などのインフラ資産を含めた、公共施設等全体では過去5年間（H22～H26）の投資的経費は、1年当たり平均で約19.8億円です。これに対して、今後40年間で必要となる大規模改修や更新費用は約1,639.0億円と予想され、1年当たりでは、約41.0億円と予想されます。

現在の投資的経費等の約2.1倍の経費が必要となる計算です。また、総合計画における財政推計と比較した場合、今後10年間に掛かる投資的経費等は年平均12.2億円となっており、約3.4倍の経費が必要となる計算です。



(4) 長寿命化対策を反映した場合の対策効果額

- ・大空町営住宅長寿命化計画：ライフサイクル縮減コスト（年平均）12,560千円／年
今後40年間とした場合、12,560千円×40年＝約5億円

（P.85 第6章 長寿命化型改善による効果）

- ・大空町橋梁長寿命化修繕計画：今後60年間の維持管理費用縮減 約304億円

（P.7 6 長寿命化修繕計画による効果）

- ・大空町学校施設等長寿命化計画

学校施設：今後40年間の維持・更新費用縮減 約32億円

社会教育施設：今後40年間の維持・更新費用縮減 約62億円

（P.43 4-3 今後の維持・更新コスト（長寿命化型））

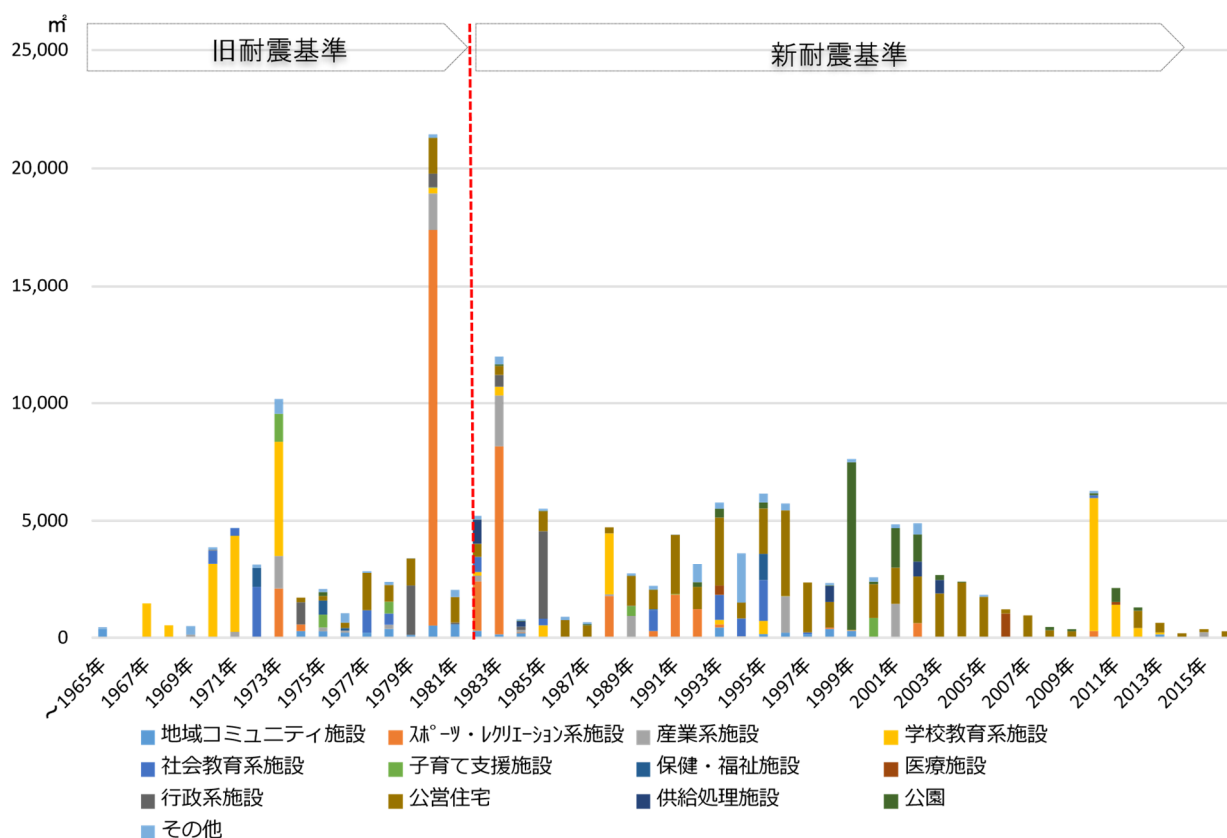
※具体的な内容については、各長寿命化計画を参照のこと。

6. 対象施設の現状と課題

(1) 公共建築物の現状と課題

対象施設について、建築年別に施設分類ごとの延床面積をグラフに示しています。建築系公共施設等（道路、橋梁等のインフラ資産を除く）全体としては、485 施設となっており、総延床面積は 17.1 万㎡、一人当たり 23.2 ㎡となっています。

施設区分による床面積構成比では、公営住宅施設が 24.8%で最も多くなっています。年ごとの公共施設の面積推移から、1973(昭和 48)年から 1983(昭和 58)年に建設された施設が多く、これら建設後 30 年あまり経過した施設については、「品質の適正性」の観点から大規模な改修や更新の時期が 2040(令和 22)年から始まることが想定されます。建て替え等の可否を判断する時期を迎えつつあります。



(2) インフラ資産の現状と課題

インフラ資産の全体は、土木系公共施設として道路、橋梁、河川、駐車場等、企業会計施設として上水道施設、下水道施設、医療系施設、電気事業や鉄道事業等、その他として土地が分類されます。

インフラ資産等工作物全体の多くは耐用年数が50年と言われております。このため、施設（ハコモノ）と同様に今後多くのインフラ資産等工作物が、安全性の観点から改修や更新時期を迎えることとなります。インフラ資産等工作物の維持管理で重要なことは実態（施設数、経過年数、老朽化度等）を把握し、予防保全の観点から経験と知見を共有し活用する点検を行うことが求められます。

インフラ資産総括表

施設分類		施設数	延長等
道路	一般道路		実延長 約 623,784m
	自転車歩行者道		実延長 約 189m
橋梁		134 橋	総延長 約 2,628m 面積 約 20,077 m ²
上水道施設	配水管		総延長 約 8,777m
	導水管		総延長 約 24,448m
	送水管		総延長 約 295,255m
下水道施設	下水道管		総延長 約 81,975m

(3) 建物の更新費用予測から試算した課題

大幅な歳入の増加は難しい社会状況の中、老朽化する施設の改修や建て替えにまわす財源の余裕がないため、今後施設の更新や整備を行う際、経費の抑制と必要性を検討し、費用の平準化を図ることが求められます。

●人口

- ・総人口は減少傾向にあります。2015（平成 27）年の 7,360 人（国勢調査）から 2060（令和 42）年には 4,943 人へと約 2,400 人の減少が予想されます。
- ・2015（平成 27）年時点で高齢者（65 歳以上）の割合が既に 33.5%に達し、増加傾向にあります。2045（令和 27）年には微減ながら高齢化に歯止めがかかると予測されます。
- ・年少人口は微減ながら減少傾向にあります。

●財政

- ・本町の歳入については、人口の減少に伴う町税の減少や、合併算定替の終了による普通交付税の減少などにより、一般財源の増加は期待できない状況にあります。
- ・高齢化に伴い社会保障費の増加が予想されます。
- ・公共施設等の維持費に充当する財源割合の減少が予測されるため、必要となる費用等の確保が求められます。

●施設の老朽化

- ・全 485 施設中、築 31 年以上が経過した建物は 169 施設あり、これは全体の約 34.8%に達しています。
- ・既存の施設を維持しようとするれば、近い将来に建て替えが集中すると考えられます。
- ・耐震診断・耐震工事について、学校施設は概ね終了していますが、その他の施設については行われていません。今後は施設の用途や将来的な利活用を勘案した上で、計画的に耐震化を行います。
- ・町民サービスにおいて、維持の必要がある施設の老朽化対策を優先的に検討します。

(4) 基本目標

●建築系公共施設

- ・施設の統廃合、複合化、多機能化、廃止、民間活力の活用などにより施設の再編を進め、計画期間における数値目標として、保有施設量の4%削減を目指します。
なお、削減目標は、今後の社会情勢の変化、財政収支、人口動向等に応じた見直しの際に、適宜修正を行います。

●インフラ資産

- ・建築系公共施設は、施設の統廃合や複合化、廃止などにより、施設の総量を削減し、修繕・更新コストを抑制することは可能ですが、インフラ資産については、一度建設した道路や橋梁、管路などを廃止し、総量を削減していくことは現実的ではありません。
今後は、これまで整備してきたインフラ資産を、優先度を考慮しながら計画的に修繕・更新していくことに重点をおき、各施設の長寿命化計画等に基づき、計画的な点検、修繕・更新を行っていくことを目標とします。

1. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

本町の公共施設等における現状と課題から、将来、施設の長寿命化を目指した改修・更新に掛かるコスト試算の結果を踏まえ、基本となる全体目標を設定します。公共施設等を建築系公共施設とインフラ資産（土木系施設、企業会計施設）に大別した上で検討を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進し、将来の更新費用の削減を図ります。

(1) 建築系公共施設

①新規整備について

長寿命化、維持補修計画などを適正に行い、既存施設の有効活用を図ります。新規整備は原則として行わないものとし、新規建設等が必要な場合は、中長期的な総量規制の範囲内で費用対効果を考慮して行います。

老年人口、年少人口比率の変化に対応し公共施設の適正化を図ります。

②施設の更新（建て替え）について

施設の統合・整理や遊休施設の活用など、学校を含めた施設の複合化等によって、機能を維持しつつ施設総量を縮減します。複合施設においては、管理・運営についても PPP/PFI を活用しデータの一元管理を図ります。施設の複合化により空いた土地は、有効活用又は処分を促進します。

③施設総量（総床面積）について

更新の際は、統合を検討し複合施設とすることで施設総量を減らすことを検討します。

利用率が低く、将来的にも需要が見込めない施設については、運営及び利用目的の見直しを行い、統廃合も検討します。

④施設コストの維持管理、運営コストについて

運営については指定管理の利用や地域による維持管理への協力等、民間の活用を促進します。PPP/PFI など民間の力の活用を促進しながら施設を維持しつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストの縮減に努めます。

(2) インフラ資産

①現状の投資額（一般財源）について

一般財源の範囲内で、インフラ資産整備を行うためには老朽化状態を把握した上で、優先順位を検討し、最適化を考慮しながら改修・更新を実施します。

優先順位の設定等により、予算総額の縮減に合わせた投資額を設定します。

②ライフサイクルコストについて

維持補修と長寿命化を可能な限り図るとともに、計画的、効率的な改修・更新を推進し、ライフサイクルコストを縮減します。

PPP/PFI など、民間活力を活用し、機能を維持・向上させつつ、改修・更新コスト及び管理運営コストを縮減します。

※PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ：公民連携）とは事業の企画段階から民間事業者が参加するなど、より幅広い範囲を民間に任せる手法です。

※PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ：建設、維持管理及び運営に、民間の資金を活用）とは国や地方自治体が基本的な事業計画をつくり、資金やノウハウを提供する民間事業者を入札などで募る方法です。

※ライフサイクルコスト（LCC）とは建物における計画・設計・施工から、その建物の維持管理、最終的な解体・廃棄までに要する費用の総額を「建物のライフサイクルコスト」といいます。設計費が全体に占める比率は小さいですが、計画・設計の内容はその後のランニングコストに大きく影響します。

2. 実施方針

(1) 点検・診断等の実施方針

- ・現状行っている定期点検を引き続き適切に行います。
- ・点検・診断等の実施結果を蓄積することで、点検・診断等の状況を全庁的に適時に把握します。
- ・施設間における保全の優先度の判断を行うにあたっては、劣化診断等を実施するなどにより、経年による劣化状況、外的負荷（気候天候、使用特性等）による性能低下状況及び管理状況を把握し、予防保全的な観点からの検討を行います。

(2) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

- ・施設の重要度や劣化状況に応じて長期的な視点で優先度をつけて、計画的に改修・更新を行います。
- ・地域に対する公共施設の譲渡や地区団体への指定管理の委託など、町民主体の維持管理を進めます。
- ・維持管理に要する財源を捻出するため、受益者負担の見直しを行います。
- ・維持管理や修繕に関する情報を蓄積していくことで、維持管理上の課題を適時に把握するとともに、今後の修繕に関する計画を立てるのに役立てます。
- ・管理運営にあたっては、PPP/PFIの積極的な活用を推進します。
- ・町民ニーズの変化に柔軟に対応していくことを可能とするため、用途変更をしやすい施設設計を行うなどの工夫をします。
- ・新しい技術や考え方を積極的に取り入れ、維持管理・修繕・更新等を合理的に進めます。

(3) 安全確保の実施方針

- ・点検・診断等により高度の危険性が認められた公共施設等について、ソフト・ハードの両面から安全を確保します。
- ・安全の確保にあたっては、災害拠点かどうか、多数の町民の利用がある施設であるかどうかなどの視点から、対応の優先度を検討します。
- ・今後維持していくことが難しい施設については、町民の安全確保の観点から、早期での供用廃止といった措置を適切に行います。

(4) 耐震化の実施方針

- ・本町では、既存建築物について順次耐震診断を行っています。
- ・耐震改修と耐震補強の状況、及び主要な建築物の耐震改修対象建築物について、必要に応じ順次耐震補強工事等を実施しており、特に利用率、効用等の高い施設については、重点的に対応することとしています。その際に、構造部分の耐震性のほか、非構造部分の安全性(耐震性)についても検討を行い、施設利用者の安全性の確保及び災害時を想定した十分な検討に努めます。

(5) 長寿命化の実施方針

- ・診断と改善に重点をおいた総合的かつ計画的な管理に基づいた予防保全によって、公共施設等の長期使用を図ります。総合的かつ計画的な管理とは、点検・保守・修繕、清掃・廃棄物管理を計画的にきめ細かく行い、公共施設等を健全な状態に保ち、定期的に施設診断を行い、その結果により小規模改修工事を行って不具合箇所を是正することです。そのためには、今ある公共施設等の状態を把握するための施設診断が必要で、診断結果により所定の機能・性能を確保できるところまで改修工事を行い、さらに計画的な保全を行います。

(6) ユニバーサルデザイン化の推進方針

- ・施設の長寿命化や更新等を行う際には、障がいの有無、年齢、性別等に関わらず、誰もが安全・安心で快適に利用できるユニバーサルデザインへの対応に努めます。
- ・施設の利用者構成（高齢者、障がい者、子育て世代や観光客など）やニーズ等を踏まえ、必要に応じた部分的な改修にも計画的に取り組みます。

(7) 統合や廃止の推進方針

- ・公共施設等の将来の更新費用の試算結果として、そのための財源が明らかに不足していることとなりました。公共施設等の総量縮減だけで、その財政的な不足に対応することはできませんが、可能な限りの公共施設等の縮減を進めていく必要があるということが明らかです。
- ・公共施設等の見直しにあたって、総量縮減は財源確保の一つの手段であると捉え、単純な面積縮減とすることなく、既存の公共施設の状態に囚われず、行政サービスとして必要な水準や機能などを意識して検討を行います。
- ・当該サービスが公共施設等を維持しなければ提供不可能なものであるか、民間に代替できないかなど、公共施設等とサービスの関係について十分に留意します。
- ・少子高齢化や人口減少などの人口動態の変化に対応した公共施設等の再編を進めます。

- ・合併前の旧女満別町と旧東藻琴村が住民福祉の向上と地域振興のために建設した施設等を引き継いでいることから、機能が重複した施設を多く保有していますので、公共施設の類型ごとに必要な公共施設の総量を見直し、機能の重複を解消していきます。
- ・公共施設等の多機能集約化（1つの公共施設に複数の機能を盛り込み、スペース効率の改善と機能間の連携性を高める取り組み）を進めます。
- ・近隣市町との広域連携を一層進め、広域の観点から必要な公共施設等の保有量を検討します。
- ・インフラ資産についても、必要性の精査を十分に行い、将来コストを見据えた保有量に抑えます。

（８）総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

- ・公共施設等に関する情報は、固定資産台帳とも連携させ、地方公会計制度の財務諸表や財産に関する調書とも整合性を図ることで、一貫した資産データに基づくマネジメントを進めます。

（９）フォローアップの実施方針

- ・計画の推進にあたっては、マネジメントシステムの基本であるPLAN（計画）、DO（実行）、CHECK（評価）、ACT（改善）のPDCAサイクルの考え方を活用して、見直し・改善を進めていくことが求められています。今後の財政状況や町民ニーズの変化等を把握し、必要に応じて適宜計画の内容や対象施設等について見直しを行うこととします。
- ・「公共施設等総合管理計画の基本方針」や「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」の取り組みの中には、財政運営に関わる事項もあることから、中長期的な財政状況に注視しながら、公共施設等の維持管理を推進します。
- ・今後、公共施設等の再編などを進める場合には、議会や町民、施設利用者との協議を重ねます。

第4章

施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1. 建築系公共施設の管理に関する基本的な方針

(1) 地域コミュニティ施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
昭和公民館	213.84	1981	40	木造	住民課	女満別公園 3 丁目 82 番地の 7
湖南公民館	211.41	1999	22	木造	住民課	女満別湖南 126 番地の 4
朝日公民館	213.84	1982	39	木造	住民課	女満別朝日 338 番地の 1
巴沢公民館	165.03	1984	37	木造	住民課	女満別大東 21 番地の 2
巴沢公民館 物置①	5.52	不明	不明	軽量鉄骨造	住民課	女満別大東 21 番地の 2
巴沢公民館 物置②	5.52	不明	不明	軽量鉄骨造	住民課	女満別大東 21 番地の 2
日進公民館	211.41	1998	23	木造	住民課	女満別日進 159 番地の 1
開陽公民館	207.36	1996	25	木造	住民課	女満別開陽 304 番地の 2
開陽公民館 屋外物置①	5.40	1996	25	軽量鉄骨造	住民課	女満別開陽 304 番地の 2
休憩所兼物置	77.76	1999	22	鉄骨造	生涯学習課	女満別開陽 304 番地の 2
大成公民館	263.61	1978	43	木造	住民課	女満別大成 263 番地の 2
大東公民館	215.67	1976	45	木造	住民課	女満別大東 102 番地の 1
中央公民館	213.84	1980	41	木造	住民課	女満別中央 351 番地の 4
本郷公民館	269.73	1993	28	木造	住民課	女満別本郷 468 番地
住吉公民館	279.44	1974	47	木造	住民課	女満別住吉 416 番地の 2
豊里公民館	274.32	1975	46	木造	住民課	女満別豊里 172 番地の 5
中央南地区集会施設	74.52	1981	40	木造モルタル長尺カラー鉄板葺平屋建	総務課	女満別中央 235 番地の 2
西会館	160.38	1997	24	木造	住民福祉課	東藻琴 393 番地の 13
南会館	160.38	1995	26	木造	住民福祉課	東藻琴 377 番地の 1、377 番地の 3
北一会館	160.38	1998	23	木造	住民福祉課	東藻琴 67 番地の 5
北二会館	162.03	1993	28	木造	住民福祉課	東藻琴 82 番地の 23、82 番地の 25

上東会館	145.80	1980	41	木造	住民福祉課	東藻琴 615 番地の 1、 614 番地の 1（上東）
千草会館	125.55	1981	40	木造	住民福祉課	東藻琴千草 323 番地の 3
福富会館	116.64	1978	43	木造	住民福祉課	東藻琴福富 188 番地の 1
末広会館	160.38	1980	41	木造	住民福祉課	東藻琴末広 193 番地の 14
山園会館	145.80	1983	38	木造	住民福祉課	東藻琴末広 622 番地の 2
新富会館	79.20	1982	39	木造	住民福祉課	東藻琴新富 38 番地の 13
明生会館	210.60	1977	44	木造	住民福祉課	東藻琴明生 264 番地の 1
大進会館	124.74	1979	42	木造	住民福祉課	東藻琴大進 135 番地
西倉会館	160.38	1981	40	木造	住民福祉課	東藻琴西倉 115 番地の 3
中央会館	138.10	2013	8	木造	住民福祉課	東藻琴 344 番地の 23

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

公民館等、計 31 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 18 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

各公民館・会館の LED 化、屋根塗装等の改修（令和 3～7 年度予定）

住吉公民館建替（令和 3～4 年度）

豊里公民館建替（令和 5～6 年度）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

各公民館・会館の LED 化（湖南・大成・本郷・豊里・福富・末広・明生・大進）

屋根塗装等の改修（昭和・大成・西区・南区）

○除却・解体事業

旧大成小学校体育館（令和 元 年度）

⑤個別基本方針

- 施設の劣化状況に応じて、長期的な視点で優先度を考慮しながら改修を行います。
- 耐用年数までは現状機能を維持し、建物の修繕を行いながら継続利用することを基本とします。今後、耐用年数を超えての利用については、建物の劣化状況や利用状況、地域の意向等から総合的に判断し、施設利用の継続可否を判断します。
- 施設のLED化を進め、設備における省エネ対策を行います。
- 施設によっては、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

(2) スポーツ・レクリエーション系施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別武道館	497.41	2003	18	鉄骨造	生涯学習課	女満別西 5 条 5 丁目 354 番地の 1
女満別ゲートボールセンター	2,087.80	1973	48	鉄骨造	生涯学習課	女満別西 3 条 3 丁目 1 番地の 1
女満別 B&G 海洋センター体育館	1,825.61	1991	30	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西 5 条 5 丁目 353 番地の 3
女満別 B&G 海洋センタープールボイラー棟	29.47	1999	22	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西 5 条 5 丁目 353 番地の 3
女満別屋外ゲートボール場管理棟	132.43	1993	28	木造	生涯学習課	女満別公園 4 丁目 85 番地の 2
女満別艇庫	282.92	1990	31	鉄骨造	生涯学習課	女満別湖畔 2 丁目 13 番地の 8
女満別艇庫 2 号	300.36	2002	19	鉄骨造	産業課	女満別湖畔 2 丁目 13 番地の 1
女満別テニスコート	2,090.00	1982	39	鉄骨造	生涯学習課	女満別中央 351 番地の 2
女満別多目的広場	8,014.60	1983	38	鉄骨造	生涯学習課	女満別中央 351 番地の 1
女満別野球場	16,870.00	1980	41	鉄骨造	生涯学習課	女満別中央 351 番地の 1
メルヘン観光交流センター	288.00	2010	11	鉄骨造平屋建	産業課	女満別昭和 96 番地の 1
東藻琴野球場 本部席	29.61	1984	37	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴字千草 73 番地の 1
東藻琴野球場便所	4.97	1989	32	木造サイディング張	生涯学習課	東藻琴字千草 73 番地の 1
東藻琴スキー場しらかばハウス	48.60	1998	23	木造	生涯学習課	東藻琴字末広 628 番地の 46
東藻琴弓道場	285.00	1974	47	軽量鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
東藻琴 B&G 海洋センター	1,725.18	1988	33	鉄骨・鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 387 番地の 1
東藻琴 B&G 海洋センター物品庫	45.93	1988	33	軽量鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 387 番地の 1
東藻琴 B&G 海洋センター車庫	15.66	1988	33	軽量鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 387 番地の 1
すばーく東藻琴	1,213.14	1992	29	鉄筋鉄骨コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 396 番地の 3
銀嶺山荘バイオトイレ	7.00	2012	9	木造一部簡易耐火亜鉛葺	地域振興課	東藻琴山園（国有林藻琴経営区 57 林班 3 小班）
東藻琴相撲場（旧道営事業監督員詰所）	315.90	2002	19	木造モルタル造	生涯学習課	東藻琴 389 番地の 2

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

女満別ゲートボールセンター等、計 21 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 11 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

女満別武道館屋上防水改修（令和 7 年度予定）

女満別屋外ゲートボール場管理棟屋根・外壁塗装（令和 7 年度予定）

女満別テニスコート人工芝張替（令和 7 年度予定）

女満別艇庫屋根塗装（令和 7 年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

女満別野球場整備（平成 29 年度）

すぱーく東藻琴 屋内ゲートボール場内壁取替（平成 29 年度）

東藻琴 B&G 海洋センターアリーナウレタン塗布（令和 元 年度）

東藻琴 B&G 海洋センタープール上屋シート取替（令和 元 年度）

東藻琴野球場フェンス改修工事（平成 30 年度）

⑤個別基本方針

○スポーツ・レクリエーション系施設については、定期的に施設・設備の点検を行い、町民が安全に利用できるように施設の維持管理を行います。

○老朽化が進んでいるスポーツ施設は、基本的に建物の修繕を行いながら耐用年数まで現状機能を維持することとします。耐用年数を超えての利用については、建物の劣化状況や利用状況、地域の意向等から総合的に判断します。

○スポーツ合宿等の充実により、町外からの参加者（合宿者）が増加傾向にあり、事業の充実と共に施設利用の頻度が高まるため、安全に利用できるように定期的な整備を行います。

(3) 産業系施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別農業構造改善センター	920.98	1989	32	鉄骨鉄筋コン クリート造	産業課	女満別西4条5丁目353 番地の8
女満別地域振興会館	559.17	1983	38	鉄筋コンクリ ート造	産業課	女満別本通3丁目10番 地
女満別農業研修センター	555.77	1973	48	鉄筋コンクリ ート造	産業課	女満別大東21番地の2
女満別農業研修センター 住宅(旧職員住宅92号)	66.86	1973	48	木造	産業課	女満別大東21番地の2
住吉牧野畜舎	132.20	1969	52	木造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野家畜保護施設	787.46	1973	48	鉄骨造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野電気室	3.24	1973	48	木造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野乾燥舎	165.25	1975	46	木造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野肉牛育成舎	92.54	1976	45	木造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野車庫	68.04	1988	33	軽量鉄骨造	産業課	女満別住吉680番地の1
住吉牧野畜舎避難舎	243.00	1971	50	木造	産業課	網走市越歳332番地の1
住吉牧野畜舎(家畜衛生 施設)	58.30	1994	27	木造	産業課	網走市越歳332番地の1
東藻琴農村環境改善セン ター	1,550.06	1980	41	鉄筋コンクリ ート	産業課	東藻琴360番地の1
東藻琴農業振興センター	725.20	1996	25	鉄筋コンクリ ート	地域振興課	東藻琴87番地の5
東藻琴農業研修生等受入 施設	236.92	2015	6	木造	地域振興課	東藻琴末広622番地の2
東藻琴農業技術センター (研究所)	174.15	1978	43	木造モルタル	地域振興課	東藻琴79番地の4(東 藻琴高校敷地内)
東藻琴肉牛ほ育センター 1畜舎(哺育前期)	362.88	1983	38	鉄骨造	地域振興課	東藻琴741番地
東藻琴肉牛ほ育センター 2堆肥盤・尿溜(哺育前期畜舎)	81.00	1983	38	鉄筋コンクリ ート造	地域振興課	東藻琴741番地
東藻琴肉牛ほ育センター 3畜舎(哺育後期)	771.12	1983	38	鉄骨造	地域振興課	東藻琴741番地
東藻琴肉牛ほ育センター 4堆肥盤・尿溜(哺育後期畜舎)	120.00	1984	37	鉄筋コンクリ ート造	地域振興課	東藻琴741番地
東藻琴肉牛ほ育センター 5乾燥舎	311.00	1983	38	鉄骨造	地域振興課	東藻琴741番地
東藻琴肉牛ほ育センター 6敷料舎	77.76	1983	38	鉄骨造	地域振興課	東藻琴741番地
乳製品加工研究所	253.21	1982	39	木造	地域振興課	東藻琴404番地
ひがしもこと乳酪館(ふ れあいパーク舎)	825.04	1996	25	鉄筋コンクリ ート造	地域振興課	東藻琴406番地の1

与志本 事務所	77.76	2001	20	木造亜鉛メッキ 鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 2
与志本 製材工場（国産材 製材工場）	992.49	2001	20	鉄骨造亜鉛メッ キ鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 7、 173 番地の 8
与志本 工場便所	4.86	2001	20	木造亜鉛メッキ 鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 5
与志本 製品保管倉庫	119.00	2001	20	鉄骨造亜鉛メッ キ鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 5、 173 番地の 7
与志本 製材工場（旧選 別棟）	45.45	2001	20	木造亜鉛メッキ 鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 2
与志本 製品庫	24.84	2001	20	軽量鉄骨造亜鉛 メッキ鋼板葺平 屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 5、 173 番地の 7
与志本 製材倉庫	175.00	2001	20	木造亜鉛メッキ 鋼板葺平屋建	地域振興課	東藻琴 173 番地の 5、 173 番地の 7
広域穀類乾燥調製貯蔵施 設（計量棟）	102.67	2017	4	鉄骨造	産業課	女満別中央 331 番地の 32
広域穀類乾燥調製貯蔵施 設（穀類乾燥調製棟）	4,646.62	2018	3	鉄骨造	産業課	女満別中央 271 番地の 5 他
広域穀類乾燥調製貯蔵施 設（豆類製品貯蔵棟）	3,471.44	2018	3	鉄骨造	産業課	女満別中央 271 番地の 10
地域振興施設	2,124.73	2016	5	鉄筋コンクリー ト造	地域振興課	東藻琴 100 番地
北一しらかば団地（7号、 8号、23号、24号）	228.32	1977	44	セラミックプロ ック造	地域振興課	東藻琴 66 番地の 2（7 号、8号）、65 番地の 10 （23号、24号）
北一しらかば団地（7号、 8号、23号、24号）物 置	25.92	1977	44	スチール	地域振興課	東藻琴 66 番地の 2（7 号、8号）、65 番地の 10 （23号、24号）

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

農業構造改善センター等、計 37 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 22 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

東藻琴農業振興センター改修（令和 4 年度予定）

女満別農業構造改善センター大規模改修（令和 5～6 年度予定）

東藻琴農村環境改善センター大規模改修（令和 5～6 年度予定）

○除却・解体事業

女満別農業研修センター（令和 6 年度予定）

女満別農業研修センター住宅（旧職員住宅 92 号）（令和 6 年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

- 女満別農業構造改善センター非常用照明LED化（平成29年度）
- 広域穀類乾燥調製貯蔵施設建設（平成29年度）
- 東藻琴農村環境改善センター外壁補修（平成30年度）
- 女満別地域振興会館 1階女子トイレ洋式化（平成30年度）
- 女満別農業構造改善センター研修室4タイルカーペット貼替（平成30年度）
- ひがしもこと乳酪館大規模改修（令和元年度）
- 女満別農業構造改善センターボイラー取替（令和元年度）
- 女満別農業構造改善センター玄関タイル張替（令和元年度）
- 女満別農業構造改善センター浴室換気・排煙オペレーター取替（令和元年度）
- 女満別農業構造改善センターボイラー配管等取替（令和2年度）

⑤廃止（除却・民間譲渡）検討施設

- 東藻琴農業技術センター（研究所）

⑥個別基本方針

- 施設の状況を的確に把握し管理するため、管理データを整備し、定期点検を行って予防保全的な維持管理を実施します。また、修繕履歴データを蓄積することで、更新時期や実態に応じた劣化状況を把握し、適切に更新・修繕を行える環境を構築します。
- 老朽化が進んだ施設は、施設コストが増えることが予想されますが、予防保全を実施することでトータルコストの縮減を図ります。また、維持管理コストの割高な施設については、運用や設備における省エネ策を検討します。
- 観光客が多く訪れるひがしもこと乳酪館は、予防保全を基本として建物及び設備の修繕に努め、施設の機能と安全性を確保するとともに、外観及び内装の美しさを保持します。
- 施設によっては、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

(4) 学校教育系施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別小学校 校舎	5,062.36	2010	11	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別夕陽台1丁目10番地の1
女満別小学校 スキー保管庫兼用具庫	61.60	2013	8	鉄骨造	生涯学習課	女満別夕陽台1丁目10番地の4
女満別小学校 放送小屋兼物品庫	29.16	2013	8	鉄骨造	生涯学習課	女満別夕陽台1丁目10番地の1
女満別小学校 体育館	1,400.86	2011	10	鉄筋コンクリート一部鉄骨	生涯学習課	女満別夕陽台1丁目10番地の1
女満別小学校 ユニットハウス	17.71	2004	17	鉄骨造	生涯学習課	女満別夕陽台1丁目10番地1
女満別中学校 校舎	4,545.30	1973	48	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別東陽3丁目83番地の2
女満別中学校 管理器具収納庫	10.80	1980	41	軽量鉄骨造	生涯学習課	女満別東陽3丁目83番地の2
女満別中学校 部室	129.60	1995	26	木造	生涯学習課	女満別東陽3丁目83番地の2
女満別中学校 屋外物置①	4.95	1996	25	木造	生涯学習課	女満別東陽3丁目83番地の2
女満別中学校 屋外物置②	8.37	1999	22	軽量鉄骨造	生涯学習課	女満別東陽3丁目83番地の2
大空高校(女満別キャンパス)校舎	4,081.31	1978	43	鉄筋コンクリート・鉄骨・木造陸屋根・亜鉛メッキ鋼板葺	生涯学習課	女満別昭和104番地1
大空高校(女満別キャンパス)物置①	103.68	1980	41	木造亜鉛メッキ鋼板葺	生涯学習課	女満別昭和104番地1
大空高校(女満別キャンパス)物置②	52.88	1980	41	木造亜鉛メッキ鋼板葺	生涯学習課	女満別昭和104番地1
大空高校(女満別キャンパス)物置③	19.44	1984	37	木造亜鉛メッキ鋼板葺	生涯学習課	女満別昭和104番地1
大空高校(女満別キャンパス)物置④	8.10	1998	23	木造亜鉛メッキ鋼板葺	生涯学習課	女満別昭和104番地1
旧女満別高等学校生徒寄宿舎①	307.17	1973	48	木造	生涯学習課	女満別昭和93番地の9
旧女満別高等学校生徒寄宿舎②	345.42	2012	9	木造	生涯学習課	女満別昭和93番地の9、87番地の5
女満別学校給食センター	603.92	2010	11	鉄筋コンクリート造	学校給食センター	女満別夕陽台1丁目13番地の1
女満別学校給食センター附属物置	5.46	1991	30	プレハブ構造	学校給食センター	女満別夕陽台1丁目13番地の1
女満別学校給食センター車庫兼物置	58.32	2012	9	木造 平屋建	学校給食センター	女満別夕陽台1丁目13番地の1
女満別中学校物置	3.64	1999	22	軽量鉄骨造	生涯学習課	女満別公園5丁目94番地の5
東藻琴小学校校舎	2,665.40	1970	51	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 268番地
東藻琴小学校体育館	934.22	2017	4	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 268番地

東藻琴小学校物置	46.20	2017	4	鉄骨平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴中学校舎	3,890.97	1971	50	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 57 番地
東藻琴中学校自転車置場	37.44	1972	49	木造片屋根式	生涯学習課	東藻琴 57 番地
東藻琴中学校クラブハウス（野球部更衣室、物置）	29.17	1985	36	鉄骨プレハブ	生涯学習課	東藻琴 57 番地
東藻琴中学校屋外便所	7.09	1985	36	耐水シナベニヤ、防水モルタル金ゴテ	生涯学習課	東藻琴 57 番地
大空高等学校舎	2,527.77	1988	33	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 79 番地
大空高等学校温室	218.35	1980	41	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校農業機械実習室	99.50	1988	33	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 79 番地
大空高等学校実習地D型ハウス	155.52	1982	39	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴西倉 426 番地の 1
大空高等学校実習地便所	4.97	1986	35	木造	生涯学習課	東藻琴西倉 427 番地の 1
大空高等学校農業総合研修センター	489.09	1971	50	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校生物工学温室	194.40	1993	28	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校緑友寮 1	522.00	1968	53	ブロック造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校緑友寮 2	292.54	1983	38	木造不燃ボード張	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校緑友寮 3	488.88	1985	36	木造一部軽量鉄骨不燃サイディング張	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
大空高等学校体育館	1,453.75	1967	54	鉄骨シェルゲビオン構造	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 7
東藻琴学校給食センター	426.10	1995	26	鉄筋コンクリート造	東藻琴学校給食センター	東藻琴 379 番地の 32

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

小学校等、計 40 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 22 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

大空高等学校寄宿舎建設（令和 3 ～ 4 年度）

○除却・解体事業

旧女満別高等学校寄宿舍①（大空高等学校寄宿舍建設後）

大空高等学校緑友寮 1～3（大空高等学校寄宿舍建設後）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

東藻琴小学校体育館建設（平成 29 年度）

東藻琴小学校物置建設（平成 29 年度）

女満別中学校大規模改修（平成 29～令和 元 年度）

女満別学校給食センター屋外給湯配管工事（令和 30 年度）

東藻琴学校給食センター屋根塗装（令和元年度）

東藻琴高等学校校舎改修（令和 2 年度）

東藻琴高等学校トイレ改修（令和 2 年度）

東藻琴高等学校緑友寮 3 改修（令和 2 年度）

大空高校（女満別キャンパス）校舎・物置取得（令和 3 年度）

○除却・解体事業

東藻琴小学校備品庫解体（平成 29 年度）

東藻琴小学校物置解体（平成 29 年度）

東藻琴小学校体育館解体（平成 30 年度）

⑤個別基本方針

○児童・生徒に安全で快適な学習環境を提供するため、学校施設を定期的に点検し、改修・修繕が必要な箇所への対応を速やかに行います。

○一定の年限で大規模改修、部分改修、建て替え更新、施設によっては、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

(5) 社会教育系施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別研修会館	1,915.94	1972	52	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西3条3丁目1番地の1
女満別図書館	894.75	1990	31	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別本通1丁目26番地の1
女満別伝承館	681.68	1982	39	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西4条4丁目64番地の1
豊住交流センター (旧豊住小学校校舎)	1,732.70	1995	26	鉄骨鉄筋コンクリート	生涯学習課	女満別豊里19番地の1
豊住交流センター (旧豊住小学校体育館)	757.56	1994	27	鉄筋コンクリート	生涯学習課	女満別豊里19番地の1
豊住交流センター (旧豊住小学校物置)	68.04	1997	24	木造	生涯学習課	女満別豊里19番地の1
青年館	321.27	1971	50	木造垂鉛メッキ鋼板葺平屋建	生涯学習課	女満別昭和87番地の4、91番地
社会教育支援施設倉庫	107.73	2010	11	木造垂鉛メッキ鋼板葺平屋建	生涯学習課	女満別湖畔2丁目13番地の1
東藻琴生涯学習センター (図書館)	1,057.26	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	東藻琴360番地の1
東藻琴ふるさと資料館	567.90	1970	51	簡易耐火ブロック造	生涯学習課	東藻琴286番地
山園ふるさとセンター (旧校舎・体育館)	475.50	1978	43	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴字末広622番地の2

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50年以上	31年～49年	30年以下
-------------------------	-------	---------	-------

②施設の現状

女満別研修会館等、計11施設があります。

築31年以上を経過した施設は6施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

女満別研修会館建替（令和8年度以降予定）

女満別図書館改修（令和4年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

旧豊住小学校トイレ改修（平成29年度）

旧豊住小学校体育館天窓修繕（平成29年度）

東藻琴生涯学習センター改修（令和元年度）

○除却・解体事業

旧山園小学校プール・管理棟（平成 29 年度）

山園ふるさとセンター旧視聴覚室、旧保育所（平成 30 年度）

⑤廃止（除却・民間譲渡）検討施設

山園ふるさとセンター（旧校舎・体育館）

東藻琴ふるさと資料館

⑥個別基本方針

○図書館は、図書館サービスの継続を前提とし、蔵書の充実を含めた利用促進を図るとともに、計画的な修繕・改修を実施します。また、LED 化を進め、設備における省エネ対策を行います。

○スポーツ合宿等の充実により、町外からの参加者（合宿者）が増加傾向にあり、事業の充実と共に施設利用の頻度が高まるため、安全に利用できるように定期的な整備を行います。

○施設によっては、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

(6) 子育て支援施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
めちやいんど館	838.95	2000	21	鉄骨造	福祉課	女満別中央 341 番地の 3
のんきっず館	297.11	2018	3	木造	住民福祉課	東藻琴 268 番地

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

めちやいんど館等、計 2 施設があります。
築 31 年以上を経過した施設はありません。

③施設改善計画

○基盤整備事業

○除却・解体事業

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

のんきっず館整備（平成 29～30 年度）

○除却・解体事業

女満別幼稚園（令和 3 年度）

女満別幼稚園 屋外物置①（令和 3 年度）

女満別幼稚園 屋外物置②（令和 3 年度）

東藻琴幼稚園（令和 3 年度）

東藻琴保育園（令和 3 年度）

東藻琴保育園 園長室（令和 3 年度）

⑤個別基本方針

○幼児・児童が安全で快適に利用できるよう施設を定期的に点検し、改修・修繕が必要な箇所への対応を速やかに行います。

(7) 保健・福祉施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別老人福祉センター	592.48	1975	46	鉄筋コンクリート造	福祉課	女満別西 4 条 5 丁目 361 番地の 2
女満別老人福祉センターワークルーム	106.76	1976	45	鉄筋コンクリートブロック造	福祉課	女満別西 4 条 5 丁目 361 番地の 2
東藻琴老人福祉センター (ふれあいセンターフロックス)	1,149.75	1995	26	鉄筋コンクリート造	住民福祉課	東藻琴 387 番地の 8
障がい者福祉センターちあふる	807.31	1972	49	鉄筋コンクリート造	福祉課	東藻琴 340 番地の 1
障がい者福祉センターちあふる車庫	29.63	1990	31	軽量鉄骨プレハブ造	福祉課	東藻琴 338 番地の 2
地域福祉センター	401.18	1977	44	鉄骨鉄筋コンクリート	福祉課	女満別西 1 条 3 丁目 2 番 5 号

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

老人福祉センター等、計 6 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 5 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

○除却・解体事業

女満別老人福祉センター（令和 7 年度予定）

女満別老人福祉センターワークルーム（令和 7 年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

東藻琴老人福祉センター天窓防水工事（平成 29 年度）

東藻琴老人福祉センター暖房給湯ボイラー制御盤取替（平成 30 年度）

東藻琴老人福祉センター浴室換気設備・排煙窓設備修繕（平成 30 年度）

地域福祉センター整備（令和 2 年度）

⑤個別基本方針

- 保健・福祉施設としての設置目的を踏まえた上で、より効率的な施設利用・運営を検討します。また、指定管理者等との連携を図りながら有効活用を図る必要があります。
- 多くが老朽施設であるため、一定の年限で大規模改修、部分改修、建て替え更新、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

(8) 医療施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
医師住宅(車庫)	18.72	1993	28	軽量鉄骨造	福祉課	女満別西4条4丁目64番地の45
医師住宅(車庫)	17.32	1993	28	軽量鉄骨造	福祉課	女満別西4条4丁目247番地の4
医師住宅	111.78	2011	10	木造	福祉課	女満別西4条4丁目64番地の54、247番地の20
東藻琴診療所	858.37	2006	15	鉄筋コンクリート造	住民福祉課	東藻琴383番地の31
東藻琴診療所車庫	30.52	2006	15	軽量鉄骨造	住民福祉課	東藻琴383番地の31
東藻琴診療所医師住宅(車庫含)	142.64	2006	15	木造(軽量鉄骨造)	住民福祉課	東藻琴383番地の21
女満別中央病院	5,273.46	1998	23	鉄筋コンクリート造	福祉課	女満別西4条4丁目64番地の45、64番地の50、247番地の4

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50年以上	31年～49年	30年以下
-------------------------	-------	---------	-------

②施設の現状

診療所等、計7施設があります。

築31年以上を経過した施設はありません。

③施設改善計画

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

女満別中央病院取得(令和元年度)

女満別中央病院エアコン設備設置(令和2年度)

○除却・解体事業

医師住宅(建築年1993年:平成30年度)

⑤個別基本方針

○病院(診療所)の機能を確保するため、施設設備の修繕・改修及び機器の交換は予防保全を基本とします。

(9) 行政系施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
役場庁舎	3,731.69	1985	36	鉄筋コンクリート造	総務課	女満別西3条4丁目2番地
役場庁舎 物品庫	136.08	1984	37	木造	総務課	女満別西3条3丁目1番地
役場庁舎 倉庫	26.67	1985	36	鉄筋コンクリート造	総務課	女満別西3条4丁目2番地
役場庁舎 ゴミ収集置場	7.74	1998	23	スチール物置 (3連続型)	総務課	女満別西3条4丁目2番地
女満別除雪センター車庫	701.61	1974	47	鉄骨造	建設課	女満別西3条6丁目9番地の1
女満別除雪センター事務所及び車庫	499.20	1983	38	鉄骨造	建設課	女満別西3条6丁目9番地の1
女満別除雪センター洗車機格納庫	3.29	1989	32	スチール製	建設課	女満別西3条6丁目9番地の1
旧老人福祉寮	234.14	1974	47	鉄筋コンクリート造	総務課	女満別西4条5丁目361番地の1
東藻琴総合支所庁舎	1,805.00	1979	42	鉄筋コンクリート造	地域振興課	東藻琴360番地の1
東藻琴総合支所公用車庫	278.58	1979	42	鉄骨造	地域振興課	東藻琴353番地の7
東藻琴除雪センター	581.63	1980	41	鉄骨造	建設課	東藻琴389番地の12

※経過年数により次のとおり色分けをしています。

50年以上

31年～49年

30年以下

②施設の現状

庁舎等、計11施設があります。

築31年以上を経過した施設は10施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

役場庁舎大規模改修（令和3～5年度）

○除却・解体事業

旧老人福祉寮（令和7年度）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

総合支所庁舎改修（平成30年度）

役場庁舎執務室改修（令和元年度）

女満別除雪センター車庫外壁塗装（令和元年度）
総合支所耐震補強・改修工事（令和2年度）

- 除却・解体事業
役場庁舎ゴミ収集置場一部撤去（令和2年度）

⑤個別基本方針

- 現在稼働している施設は、施設の劣化状況に応じて、長期的な視点で優先度をつけて改修を行います。
- 耐用年数までは現状機能を維持し、建物の修繕を行いながら継続利用することを基本とします。また耐用年数を超えての利用については、建物の劣化状況や利用状況、地域の意向等から総合的に判断し、施設利用の継続可否を判断します。

(10) 公営住宅

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
しらかば公住(1~8号)	537.60	1989	32	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(1~8号) 物置	38.88	1989	32	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(9~16 号)	537.60	1989	32	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(9~16 号)物置	38.88	1989	32	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(17~24 号)	544.39	1990	31	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(17~24 号)物置	38.88	1990	31	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(25~32 号)	627.12	1991	30	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(25~32 号)物置	38.88	1991	30	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(33~40 号)	627.12	1991	30	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(33~40 号)物置	38.88	1991	30	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(41~48 号)	630.12	1992	29	ブロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(41~48 号)物置	38.88	1992	29	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(49~56 号)	630.89	1993	28	セラミックブ ロック造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
しらかば公住(49~56 号)物置	38.88	1993	28	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条2丁目86番 地の60
はなぞの公住(A101~ A404号)	1,160.62	2001	20	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(A101~ A404号)附属棟	97.40	2001	20	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(A105~ A411号)	1,884.52	2004	17	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(A105~ A411号)附属棟	184.60	2004	17	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(B101~ B404号)	1,537.51	2003	18	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(B101~ B404号)附属棟	64.49	2003	18	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(B105~ B408号)	1,451.93	2005	16	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(B105~ B408号)附属棟	64.48	2005	16	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西5条4丁目284 番地の2
はなぞの公住(C101~ C204号)	712.54	2012	9	鉄骨鉄筋コン クリート造	住民課	女満別西4条4丁目284 番地の15
はなぞの公住(C101~ C204号)附属棟	25.14	2012	9	軽量鉄骨造	住民課	女満別西4条4丁目284 番地の15
あけぼの公住(101~ 304号)	1,116.99	1993	28	鉄筋コンクリ ート造	住民課	女満別西3条5丁目15番 地の1

あけぼの公住（105～310号）	1,745.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別西3条5丁目15番地の1
公園公住（1～4号）	228.33	1978	43	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（1～4号）物置	19.44	1994	27	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（5～8号）	228.33	1978	43	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（5～8号）物置	19.44	1994	27	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（9～12号）	238.95	1979	42	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（9～12号）物置	19.44	1995	26	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（13～16号）	238.96	1979	42	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（13～16号）物置	19.44	1995	26	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（17～20号）	238.96	1979	42	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（17～20号）物置	19.44	1995	26	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（21～24号）	249.57	1980	41	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（21～24号）物置	19.44	1996	25	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（25～28号）	249.57	1980	41	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（25～28号）物置	19.44	1996	25	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（29～32号）	263.40	1981	40	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（29～32号）物置	24.00	1981	40	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（33～36号）	263.40	1981	40	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（33～36号）物置	24.00	1981	40	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（37～40号）	254.84	1982	39	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（37～40号）物置	24.00	1982	39	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（41～44号）	254.80	1982	39	セラミックブロック造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（41～44号）物置	24.00	1982	39	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（45～48号）	254.84	1985	36	軽量気泡コンクリート造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
公園公住（45～48号）物置	19.44	1985	36	軽量鉄骨造	住民課	女満別公園4丁目85番地の3
青葉公住（1～8号）	539.28	1985	36	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（1～8号）物置	38.88	1985	36	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（9～16号）	539.28	1986	35	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2

青葉公住（9～16号）物置	38.88	1986	35	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（17～18号）	130.88	1987	34	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（17～18号）物置	9.72	1986	35	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（19～20号）	130.88	1987	34	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（19～20号）物置	9.72	1986	35	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（21～22号）	127.50	1988	33	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（21～22号）物置	9.72	1986	35	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（23～24号）	127.50	1988	33	セラミックブロック造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
青葉公住（23～24号）物置	9.72	1986	35	軽量鉄骨造	住民課	女満別西6条3丁目342番地の2
東陽公住（101～306号）	1,438.11	1995	26	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（101～306号）附属棟	253.11	1995	26	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（107～310号）	941.87	1996	25	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（107～310号）附属棟	159.39	1996	25	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（111～316号）	1,457.63	1997	24	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（111～316号）附属棟	76.10	1997	24	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（117～320号）	985.86	1998	23	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
東陽公住（117～320号）附属棟	44.00	1998	23	鉄筋コンクリート造	住民課	女満別東陽2丁目79番地の13
しらかば第2（A101～A306号）	1,361.78	2000	21	鉄骨鉄筋コンクリート造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
しらかば第2（A101～A306号）附属棟	72.00	2000	21	軽量鉄骨造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
しらかば第2（B101～B306号）	1,361.78	2002	19	鉄骨鉄筋コンクリート造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
しらかば第2（B101～B306号）附属棟	72.00	2002	19	軽量鉄骨造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
しらかば第2（C101～C204号）	659.58	2007	14	鉄骨鉄筋コンクリート造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
しらかば第2（C101～C204号）附属棟	30.00	2007	14	軽量鉄骨造	住民課	女満別西5条2丁目356番地の10
地域特別賃貸住宅（1～8号）	240.90	1992	29	セラミックブロック造	住民課	女満別夕陽台2丁目3番地の8
地域特別賃貸住宅（1～8号）物置	25.92	1992	29	軽量鉄骨造	住民課	女満別夕陽台2丁目3番地の8
北二もみじ団地（A1号・B2号・B3号）	219.38	1996	25	RC造+木造	住民福祉課	東藻琴55番地の12
北二もみじ団地（C4号・E5号・E6号）	219.38	1997	24	RC造+木造	住民福祉課	東藻琴55番地の12
北二もみじ団地特公賃（AT1号・BT2号）	189.29	1996	25	RC造+木造	住民福祉課	東藻琴55番地の12

北二もみじ団地特公賃 (DT5号)	78.99	1997	24	RC造+木造	住民福祉課	東藻琴 55 番地の 12
北二もみじ団地特公賃 (CT3号・DT4号・ET6号)	283.94	1997	24	RC造+木造	住民福祉課	東藻琴 55 番地の 12
南ひばり団地(1号・2号)	127.42	1983	38	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 8
南ひばり団地(3号~6号)	254.84	1983	38	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 6
南ひばり団地(7号・8号)	127.42	1986	35	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 8
南ひばり団地(9号~12号)	266.48	1987	34	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 6
南ひばり団地(13号・14号)	119.30	1989	32	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 8
南ひばり団地(15号~18号)	238.60	1990	31	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 6
南ひばり団地(19号~22号)	261.68	1991	30	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 6
南ひばり団地(23号・24号)	136.56	1991	30	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 533 番地の 6
新南あさひ団地(A1号~A3号)	218.74	2004	17	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 4
新南あさひ団地(B4号~B6号)	218.74	2005	16	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 4
新南あさひ団地(G17号~G18号)	167.20	2006	15	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 3
新南あさひ団地(F14号~F16号)	261.20	2007	14	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 3
新南あさひ団地(D10号・D11号)	156.69	2008	13	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 3
新南あさひ団地(E12号・E13号)	156.69	2008	13	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 3
新南あさひ団地(C7号~C9号)	269.44	2009	12	木造	住民福祉課	東藻琴 253 番地の 3
中央つつじ団地(A棟・B棟)	271.16	2001	20	木造	住民福祉課	東藻琴村 344 番地の 14 (A棟)、344 番地の 93 (B棟)
中央つつじ団地(C棟・D棟・F棟)	406.54	2002	19	木造	住民福祉課	東藻琴 344 番地の 14 (C棟)、344 番地の 93 (D・F棟)
中央つつじ団地(E棟)	135.78	2002	19	木造	住民福祉課	東藻琴 344 番地の 14 (E棟)
中央つつじ団地(G棟・H棟)	271.16	2003	18	木造	住民福祉課	東藻琴 344 番地の 14 (G棟)、344 番地の 93 (H棟)
中央さくら団地(25号~40号)	1,007.84	1980	41	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 1
中央さくら団地(41号~48号)	507.44	1981	40	セラミックブロック造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 1
中央さくら団地(A棟)	122.99	2013	8	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10
中央さくら団地(B棟)	148.10	2013	8	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10
中央さくら団地(C棟)	191.57	2014	7	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10
中央さくら団地(D棟)	133.92	2013	8	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10

中央さくら団地 (E 棟)	123.03	2015	6	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10
中央さくら団地 (F 棟)	123.03	2021	0	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 10
中央さくら団地 (G 棟)	133.92	2016	5	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 13
中央さくら団地 (H 棟)	191.57	2019	2	木造	住民福祉課	東藻琴 316 番地の 12
中央さくら団地 (I 棟)	133.92	2016	5	木造	住民福祉課	東藻琴 315 番地の 13
北二すみれ団地 (A1 号 ~A4 号)	372.78	1993	28	補強コンクリート ブロック造	住民福祉課	東藻琴 121 番地の 37
北二すみれ団地 (B5 号 ~B8 号)	372.78	1993	28	補強コンクリート ブロック造	住民福祉課	東藻琴 121 番地の 36
北二すみれ団地 (C9 号 ~C12 号)	372.78	1994	27	補強コンクリート ブロック造	住民福祉課	東藻琴 121 番地の 16
北二すみれ団地 (D13 号 ~D16 号)	372.78	1996	25	補強コンクリート ブロック造	住民福祉課	東藻琴 121 番地の 16
北一しらかば団地 (1 号 ~6 号、9 号~22 号)	1,141.60	1977	44	セラミックプロ ック造	住民福祉課	東藻琴 66 番地の 2 (1 号~ 6 号、9 号~12 号)、65 番 地の 10 (13 号~22 号)
北一しらかば団地 (1 号 ~6 号、9 号~22 号) 物置 6.48 m ²	129.60	1977	44	スチール	住民福祉課	東藻琴 66 番地の 2 (1 号~ 6 号、9 号~12 号)、65 番 地の 10 (13 号~22 号)
北一しらかば団地 (25 号~28 号)	228.32	1978	43	セラミックプロ ック造	住民福祉課	東藻琴 67 番地の 5
北一しらかば団地 (25 号~28 号) 物置 6.48 m ²	25.92	1978	43	スチール	住民福祉課	東藻琴 67 番地の 5
北一しらかば団地 (29 号~36 号)	477.84	1979	42	セラミックプロ ック造	住民福祉課	東藻琴 67 番地の 5
北一しらかば団地 (29 号~36 号) 物置 6.48 m ²	51.84	1977	44	スチール	住民福祉課	東藻琴 67 番地の 5
北一ノンキーハイツ' 91	374.92	1991	30	木造	住民福祉課	東藻琴 160 番地の 83
西ノンキーハイツ' 92	449.08	1991	30	木造	住民福祉課	東藻琴 389 番地の 45
北一しらかばハイツ 93 (A 棟・B 棟)	349.92	1993	28	木造	住民福祉課	東藻琴 65 番地の 20
北一しらかばハイツ 93 (C 棟・D 棟)	262.44	1994	27	木造	住民福祉課	東藻琴 65 番地の 15・16
西ノンキーハイツ' 95	174.96	1995	26	木造	住民福祉課	東藻琴 389 番地の 45

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年~49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

公営住宅等、計 128 施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 50 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

町営住宅維持補修（令和 4～7 年度）

北二すみれ団地屋根外壁等改修（令和 4～5 年度）

○除却・解体事業

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

しらかば公住外壁塗装（平成 29～30 年度）

あけぼの公住エレベーター改修（平成 30 年度）

西ノンキーハイツ'95改修（平成 30 年度）

中央さくら団地建設（令和 元・3 年度）

北二すみれ団地屋根外壁等改修（令和 2～3 年度）

○除却・解体事業

昭和公住（平成 29 年度）

⑤個別基本方針

○入居率や人口減少、募集状況を踏まえ、適正な規模での整備を行います。

○大空町営住宅長寿命化計画に基づき、長寿命化を基本として計画的に建物の管理を継続します。

○今後の人口の動向や、今後進められる予定の民間による住宅建築の状況に応じて、大空町営住宅長寿命化計画の見直しを定期的に行います。

(11) 供給処理施設

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
一般廃棄物処理場	1023.86	1982	39	鉄骨造	住民課	女満別住吉 680 番地の 16
一般廃棄物最終処分場浸 出水処理棟	347.99	2003	18	鉄骨造	住民課	女満別住吉 680 番地の 1
一般廃棄物最終処分場破 砕機棟	98.41	2003	18	鉄骨造	住民課	女満別住吉 680 番地の 1
リサイクルセンター	686.85	1998	23	鉄骨造	住民課	女満別中央 281 番地の 1
リサイクルセンター ストックヤード	645.00	2002	19	鉄骨造	住民課	女満別中央 254 番地の 1
一般廃棄物焼却処理施設	224.05	1984	37	鉄骨造	住民福祉課	東藻琴 780 番地の 2
一般廃棄物焼却処理施設 (増築)	133.14	2002	19	木造モルタル	住民福祉課	東藻琴 780 番地の 2
一般廃棄物焼却処理施設 休憩棟	33.12	2002	19	木造サイディング 張	住民福祉課	東藻琴 780 番地の 2
一般廃棄物焼却処理施設 作業棟	96.06	2003	18	鉄骨造	住民福祉課	東藻琴 780 番地の 2
一般廃棄物焼却処理施設 不燃ごみ保管庫	29.16	2003	18	鉄筋コンクリー ト造	住民福祉課	東藻琴 780 番地の 2

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

一般廃棄物処理施設等、計 10 施設があります。
築 31 年以上を経過した施設は 2 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

一般廃棄物最終処分場浸出水処理棟制御盤改修（平成 30 年度）
リサイクルセンター電気設備改修（平成 30 年度）

⑤個別基本方針

○町の重要なインフラとしての側面を持っているため、施設の稼働担保を優先の上、維持管理コストの削減を図ります。

(12) 公園

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
ユニットハウス (3 棟)	35.42	2004	17	鉄骨造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
駅前倉庫	162.00	1995	26	レンガ造	産業課	女満別西 1 条 1 丁目 40 番地の 1 地先
メルヘン公園多目的屋内広場	999.71	2002	19	鉄骨造	産業課	女満別昭和 96 番地の 1
メルヘン公園新規就農者技術習得管理施設 1 号	28.75	1999	22	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園新規就農者技術習得管理施設 2 号	28.75	1999	22	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園新規就農者技術習得管理施設 3 号	28.75	1999	22	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園新規就農者技術習得管理施設 4 号	45.56	1999	22	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園新規就農者技術習得管理施設 5 号	45.56	1999	22	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園体験農園施設 (温室) ①	167.63	2001	20	鉄骨造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園体験農園施設 (温室) ②	165.38	2001	20	鉄骨造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園体験農園施設 (管理棟)	116.64	2001	20	木造	産業課	女満別昭和 99 番地の 6
メルヘン公園農林水産物直売・食材供給施設	1,044.90	2001	20	RC 造	産業課	女満別昭和 96 番地の 1
メルヘン公園トイレ	79.80	2002	19	木造	産業課	女満別昭和 96 番地の 1
朝日ヶ丘公園管理棟	204.92	2003	18	鉄骨造	産業課	女満別朝日 44 番地の 6
朝日ヶ丘公園屋外トイレ	65.28	2002	19	木造	産業課	女満別朝日 48 番地の 1
朝日ヶ丘公園物置	51.84	2001	20	木造	産業課	女満別朝日 48 番地の 1
朝日ヶ丘公園クラブハウス	29.81	2011	10	木造	産業課	女満別朝日 48 番地の 1
女満別運動公園トイレ	16.61	1982	39	セラミック ブロック造	建設課	女満別中央 358 番地の 2
女満別運動公園テニスコートハウス	32.40	1992	29	木造	建設課	女満別中央 358 番地の 2
女満別運動公園管理棟	40.50	1987	34	木造	建設課	女満別中央 358 番地の 2
女満別運動公園ポンプ小屋	7.84	1989	32	木造	建設課	女満別中央 358 番地の 2
女満別運動公園テニスコート物置	5.52	不明	不明	プレハブ	建設課	女満別中央 358 番地の 2
女満別ふれあい公園物品庫	29.16	1993	28	木造	建設課	女満別東 1 条 1 丁目 17 番地の 6

女満別ふれあい公園トイレ	12.96	1993	28	木造	建設課	女満別東1条1丁目17番地の6
女満別いこいの広場トイレ	90.40	2001	20	RC造	住民課	女満別西3条3丁目2番地の1
湖畔案内所資材庫	20.70	1998	23	軽量鉄骨造	産業課	女満別湖畔2丁目22番地の1
女満別湖畔脱衣所	9.90	不明	不明	木造	産業課	女満別湖畔2丁目18番地の1
東藻琴テニスコート(テニスコート及び小屋)	7.29	1994	27	木造	生涯学習課	東藻琴396番地の1
チーズファミリーランド(トイレ)	16.58	1984	37	木造	地域振興課	東藻琴404番地 他
東藻琴ふれあい広場便所	12.15	1980	41	木造 モルタル	建設課	東藻琴353番地の1
東藻琴クラブハウス(ふれあいパーク内)	330.22	1993	28	RC造	生涯学習課	東藻琴398番地の1
ふれあいパーク管理作業所	142.56	1992	29	鉄骨造	建設課	東藻琴396番地の1
ふれあいパーク野外ステージ	90.97	1995	26	SRC造	建設課	東藻琴398番地の2
ふれあいパーク屋外便所	27.35	1992	29	RC造	生涯学習課	東藻琴398番地の2
藻琴山温泉芝桜公園管理棟	155.52	1975	46	木造	地域振興課	東藻琴末広394番地
藻琴山温泉芝桜公園四阿	7.92	1976	45	木造	地域振興課	東藻琴末広394番地
藻琴山温泉芝桜公園バンガロー	75.08	1983	38	木造	地域振興課	東藻琴末広394番地
藻琴山温泉芝桜公園水洗便所	24.43	1990	31	プレキャストコンクリート造	地域振興課	東藻琴末広394番地
藻琴山温泉芝桜公園駐車場	3,753.47	1999	22	—	地域振興課	東藻琴末広405番地の1
藻琴山温泉芝桜公園広場・駐車場	3,119.98	1999	22	—	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園野外炊事場	29.44	1999	22	鉄骨造	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園釣り堀料金所	13.50	2009	12	木造	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園釣り堀ハウス	29.16	1999	22	木造	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園トイレ1	107.46	2000	21	RC造	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園イベントステージ	81.00	2001	20	鉄骨造	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園休憩施設	58.32	2008	13	木造	地域振興課	東藻琴末広393番地
藻琴山温泉芝桜公園売店施設	90.72	2008	13	木造	地域振興課	東藻琴末広393番地
藻琴山温泉芝桜公園個人料金所	13.50	2009	12	プレハブ	地域振興課	東藻琴末広515番地の2
藻琴山温泉芝桜公園団体料金所	10.40	2009	12	プレハブ	地域振興課	東藻琴末広515番地の2

藻琴山温泉芝桜公園遊覧車料金所	10.40	2009	12	プレハブ	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園ゴーカート管理棟	13.50	2009	12	プレハブ	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園バイオトイレ	3.84	2009	12	木造	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園倉庫	90.72	2010	11	木造	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園釣堀管理棟	51.84	1999	22	木造	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園展望台	28.00	2009	12	木造	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2
藻琴山温泉芝桜公園総合案内所	13.19	2011	10	プレハブ	地域振興課	東藻琴末広 393 番地
藻琴山温泉芝桜公園温泉利活用施設（ポンプ小屋）	20.70	2011	10	木造	地域振興課	東藻琴末広 514 番地、513 番地の 3
藻琴山温泉芝桜公園温泉利活用施設（ハウス施設）	527.00	2011	10	パイプハウス	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 3
藻琴山温泉芝桜公園温浴施設・足湯	138.26	2012	9	木造	地域振興課	東藻琴末広 515 番地の 2

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

藻琴山温泉芝桜公園等、計 59 施設があります。築 31 年以上を経過した施設は 9 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

藻琴山温泉芝桜公園施設改修（令和 5 年度予定）

女満別運動公園駐車場改修（令和 4 年度）

女満別運動公園投光器 L E D 化（令和 4 年度）

○除却・解体事業

東藻琴テニスコート（令和 7 年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

メルヘン公園体験農園施設（温室）動力制御盤改修（平成 30 年度）

東藻琴ふれあい広場便所改修（令和 2 年度）

藻琴山温泉芝桜公園イベントステージ改修（令和 2 年度）

⑤個別基本方針

- 町の観光拠点である藻琴山温泉芝桜公園は、予防保全を基本として建物及び設備の修繕に努め、施設の機能と安全性を確保します。
- 敷地内にある設備の点検を定期的を実施し、損傷が見つかった場合には速やかに対策を行い、公園利用者の安全確保に努めます。また、計画的な修繕・改修を行い、施設機能の維持を図ります。

(13) その他

①施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築 年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
倉庫	207.00	2002	19	木造	総務課	女満別昭和 146 番地の 11
職員住宅（東陽団地S 101～S304号）	899.88	1994	27	鉄筋コンクリート造	総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
職員住宅（東陽団地S 101～S304号）物置	61.32	1994	27	軽量鉄骨造	総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
職員住宅（東陽団地S 101～S304号）プロパン庫	6.00	1994	27	コンクリートブロック造	総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
職員住宅 93 号 （住吉牧野職員住宅）	88.69	1992	29	木造	産業課	女満別住吉 680 番地の 1
職員住宅 94 号 （住吉牧野職員住宅）	88.69	1992	29	木造	産業課	女満別住吉 680 番地の 1
教員住宅 41 号	84.24	1983	38	木造	生涯学習課	女満別西 3 条 2 丁目 5 番地の 78
教員住宅 41 号物置	7.02	1983	38	スチール製	生涯学習課	女満別西 3 条 2 丁目 5 番地の 78
教員住宅（東陽団地K 101～304号）	899.88	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課・ 総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
教員住宅（東陽団地K 101～304号）物置	61.32	1994	27	軽量鉄骨造	生涯学習課・ 総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
教員住宅（東陽団地K 101～304号）プロパン庫	6.00	1994	27	コンクリートブロック造	生涯学習課・ 総務課	女満別東陽 2 丁目 79 番地の 11
教員住宅 90 号	88.02	1987	34	木造	生涯学習課	女満別西 3 条 5 丁目 15 番地の 17
教員住宅 90 号物置	25.92	1989	32	木造	生涯学習課	女満別西 3 条 5 丁目 15 番地の 17
書類庫 3 号	117.00	2002	19	木造	総務課	女満別昭和 146 番地の 11
温泉熱利用ポンプ室	24.30	1983	38	木造	総務課	女満別西 4 条 5 丁目 360 番地の 1
井戸ポンプ小屋（開陽）	15.40	1995	26	軽量鉄骨造	生涯学習課	女満別開陽 304 番地
水中ポンプ収納施設	13.50	2000	21	プレハブ	産業課	女満別湖南 325 番地の 4
旧朝日小学校校舎	290.85	1973	48	木造	総務課	女満別朝日 338 番地の 1
旧老人福祉寮物置	26.44	1975	46	木造	福祉課	女満別西 4 条 5 丁目 361 番地の 1
住宅（高齢者就労センター）	120.62	1972	49	木造	総務課	女満別西 2 条 5 丁目 14 番地
通学バス待合所（湖南 1）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別湖南 69 番地の 4
通学バス待合所（湖南 2）	3.30	1979	42	木造	生涯学習課	女満別湖南 73 番地の 3
通学バス待合所（湖南 3）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別湖南 107 番地の 2
通学バス待合所（湖南 5）	3.60	1971	50	木造	生涯学習課	女満別湖南 358 番地の 2
通学バス待合所（湖南 6）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別湖南 274 番地の 1 地先

通学バス待合所（朝日1）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別朝日 229 番地の 1 地先
通学バス待合所（朝日2）	7.20	1972	49	木造	生涯学習課	女満別朝日 332 番地の 2
通学バス待合所（朝日3）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別朝日 618 番地地先
通学バス待合所（巴沢1）	3.40	1971	50	木造	生涯学習課	女満別巴沢 136 番地地先
通学バス待合所（巴沢2）	3.60	1971	50	木造	生涯学習課	女満別巴沢 143 番地の 2
通学バス待合所（日進1）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別日進 102 番地
通学バス待合所（日進2）	3.40	1971	50	木造	生涯学習課	女満別日進 103 番地
通学バス待合所（日進3）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別日進 161 番地の 5
通学バス待合所（日進5）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別日進 301 番地
通学バス待合所（開陽1）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別開陽 45 番地の 2
通学バス待合所（開陽2）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別開陽 124 番地の 8
通学バス待合所（開陽3）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別開陽 184 番地の 3 の地先
通学バス待合所（開陽4）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別開陽 296 番地の 9
通学バス待合所（開陽5）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別開陽 304 番地
通学バス待合所（大東1）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大東 16 番地の 7 地先
通学バス待合所（大東3）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大東 102 番地の 1 地先
通学バス待合所（大東4）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大東 164 番地 1 の地先
通学バス待合所（大東5）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大東 175 番地の 8 地先
通学バス待合所（大東6）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大東 260 番地の 2 地先
通学バス待合所（大成1）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大成 90 番地の 5
通学バス待合所（大成2）	3.24	1972	49	木造	生涯学習課	女満別大成 126 番地の 3 地先
通学バス待合所（大成3）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大成 263 番地の 1 地先
通学バス待合所（大成4）	6.48	1972	49	木造	生涯学習課	女満別大成 265 番地の 2 地先
通学バス待合所（大成5）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別大成 416 番地地先
通学バス待合所（本郷1）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別本郷 228 番地の 23 地先
通学バス待合所（本郷2）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別本郷 242 番地の 2 地先
通学バス待合所（本郷3）	3.42	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別本郷 468 番地
通学バス待合所（豊里1）	3.42	1994	27	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別豊里 172 番地の 2 地先

通学バス待合所（豊里3）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別豊里
通学バス待合所（豊里4）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別豊里
通学バス待合所（豊里5）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別豊里
通学バス待合所（豊里6） 自治会ゴミステーション	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別豊里 34 番地の 7
通学バス待合所（住吉1）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉 416 番地の 2
通学バス待合所（住吉2）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉
通学バス待合所（住吉3）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉
通学バス待合所（住吉4）	3.42	1993	28	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉
通学バス待合所（住吉5）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉 582 番地の 1 地先
通学バス待合所（住吉6）	3.42	1996	25	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別住吉 462 番地の 1 地先
元町遺跡	44.89	1999	22	木造	生涯学習課	女満別東 2 条 1 丁目
教員住宅 65 号 （旧豊住小学校）	84.24	1981	40	木造	総務課	女満別豊里 19 番地
教員住宅 65 号物置 （旧豊住小学校）	7.02	1981	40	プレハブ製	総務課	女満別豊里 19 番地
教員住宅 66 号物置 （旧豊住小学校）	7.02	1983	38	プレハブ製	総務課	女満別豊里 19 番地
教員住宅 67 号物置 （旧豊住小学校）	7.02	1984	37	プレハブ製	総務課	女満別豊里 19 番地
大空町葬斎場	475.77	1992	29	鉄筋コンクリート造	住民福祉課	東藻琴西倉 319 番地の 14
東藻琴職員住宅 23 号 （中央区 つつじ団地）	69.30	1959	62	平屋ブロック建	地域振興課	東藻琴 344 番地の 15
東藻琴職員住宅 26 号 （東藻琴村歯科医師住宅 中央区 つつじ団地）	100.44	1975	46	木造モルタル建	地域振興課	東藻琴 344 番地の 15
歯科医師住宅（車庫）	14.61	1990	31	軽量鉄骨プレハブ造（鉄筋コンクリート土間）	地域振興課	東藻琴 344 番地の 15
東藻琴職員住宅 29 号 （中央区 つつじ団地）	68.04	1977	44	木造モルタル建	地域振興課	東藻琴 353 番地の 9
東藻琴職員住宅 56 号・ 57 号	136.08	1976	45	木造モルタル建	地域振興課	東藻琴 160 番地の 51
東藻琴職員住宅 58 号 （英語指導助手住宅 北 二区すみれ団地）	74.52	1993	29	木造平屋建	地域振興課	東藻琴 134 番地の 5
東藻琴職員住宅 69 号・ 70 号（中央区つつじ団地）	124.74	1978	43	木造モルタル建	地域振興課	東藻琴 353 番地の 25
東藻琴職員住宅 101 号・ 102 号（北一区しらかば 団地）	168.48	1995	27	木造平屋建	地域振興課	東藻琴 65 番地の 18
東藻琴職員住宅 105 号 （北二区すみれ団地）	79.38	1996	25	木造平屋建	地域振興課	東藻琴 121 番地の 16

東藻琴職員住宅 94 号 (山園)	74.52	1990	31	木造不燃サイ ディング張	地域振興課	東藻琴末広 622 番地の 14
東藻琴職員住宅 95 号 (山園)	74.52	1990	31	木造不燃サイ ディング張	地域振興課	東藻琴末広 622 番地の 14
東藻琴教員住宅 71 号 (東藻琴中学校校長住宅 北二区もみじ団地)	73.34	1981	40	PC プレハブ造	生涯学習課	東藻琴 57 番地
東藻琴教員住宅 90 号 (東藻琴高等学校校長住 宅 北二区もみじ団地)	72.90	1982	39	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 68
東藻琴教員住宅 91 号・ 92 号 (北二区もみじ団 地)	136.08	1986	35	木造、不燃サ イディング張	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 69 (91 号)、東藻琴 55 番地の 70 (92 号)
東藻琴教員住宅 93 号 (北 二区もみじ団地)	74.54	1989	32	木造平屋サイデ ィング張	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 71
東藻琴教員住宅 96 号 (北 二区もみじ団地)	74.52	1992	29	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 72
東藻琴教員住宅 97 号・98 号 (小学校敷地内)	165.28	1993	28	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴教員住宅 99 号 (北 二区もみじ団地 高校横)	82.64	1994	27	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 79 番地の 4
東藻琴教員住宅 100 号 (北二区もみじ団地)	79.38	1994	27	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 73
東藻琴教員住宅 101 号・ 102 号 (北二区もみじ団 地)	158.76	1995	26	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 55 番地の 74・75 (101 号)、東藻琴 55 番 地の 76 (102 号)
東藻琴教員住宅 103 号 (北二区もみじ団地 中学 校敷地内)	79.38	1996	25	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 57 番地
東藻琴教員住宅 104 号・ 105 号 (南区あさひ団 地)	97.20	1998	23	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴教員住宅 106 号・ 107 号 (南区あさひ団 地)	97.20	1999	22	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴教員住宅 108 号・ 109 号 (南区あさひ団 地)	162.31	2000	21	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴教員住宅 110 号・ 111 号 (南区あさひ団 地)	162.31	2001	20	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
東藻琴教員住宅 112 号・ 113 号 (南区あさひ団 地)	162.31	2002	19	木造平屋建	生涯学習課	東藻琴 268 番地
温泉ポンプ機械室上屋	10.76	1991	30	木造	地域振興課	東藻琴 360 番地の 1
旧村営水泳プール	364.12	1969	52	軽量鉄骨造	地域振興課	東藻琴 79 番地の 4
水路用塩素小屋	3.24	2001	20	木造	建設課	東藻琴 401 番地の 1
福祉バス車庫	56.00	1992	29	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 286 番地の 1
バス車庫	175.68	1976	45	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 286 番地の 1

スクールバス車庫	87.48	2005	16	鉄骨造	生涯学習課	東藻琴 286 番地の 1
東藻琴職員住宅 106 号 (中央区つづじ団地)	100.64	1996	25	木造平屋建	地域振興課	東藻琴 344 番地の 15
東藻琴職員住宅 72 号 (山園)	81.00	1985	36	木造不燃サイディング張	地域振興課	東藻琴末広 622 番地の 14
東藻琴職員住宅 73・75 号 (山園)	136.08	1983	38	木造不燃ボード張平屋建	地域振興課	東藻琴末広 622 番地の 14
東藻琴職員住宅 80 号 (山園)	73.34	1981	40	PC プレハブ造平屋建	地域振興課	東藻琴末広 622 番地の 14
支所作業所・物置 (老人憩いの家)	335.34	1973	48	木造モルタル平屋建	住民福祉課	東藻琴 160 番地の 9、161 番地の 1、162 番地の 1
旧網走信用金庫東藻琴支店	338.94	1979	42	鉄骨・鉄筋コンクリート造	地域振興課	東藻琴 312 番地の 4
旧豊住保育園	323.91	1989	32	補強コンクリートブロック造	福祉課	女満別豊里 19 番地の 1
旧豊住保育園物置	5.52	不明	不明	軽量鉄骨造	福祉課	女満別豊里 19 番地の 1
教員住宅 高校教職員住宅 1・2 号 (2 戸)	144.06	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西 3 条 2 丁目 5 番地 11
教員住宅 高校教職員住宅 1・2 号 (2 戸) 物置	9.72	1995	26	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別西 3 条 2 丁目 5 番地 11
教員住宅 高校教職員住宅 3 号 (1 戸)	84.16	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 8
教員住宅 高校教職員住宅 3 号 (1 戸) 物置	4.86	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 8
教員住宅 高校教職員住宅 4・5 号 (2 戸)	144.06	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 8
教員住宅 高校教職員住宅 4・5 号 (2 戸) 物置	9.72	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 8
教員住宅 高校教職員住宅 6~9 号 (4 戸)	316.06	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 5
教員住宅 高校教職員住宅 6~9 号 (4 戸) 物置	19.44	1999	22	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 5
教員住宅 高校教職員住宅 10~13 号 (4 戸)	314.84	2001	20	鉄筋コンクリート造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 12
教員住宅 高校教職員住宅 10~13 号 (4 戸) 物置	19.44	2001	20	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 12
教員住宅 高校教職員住宅 14~17 号 (4 戸)	266.64	2002	19	コンクリート造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 12
教員住宅 高校教職員住宅 14~17 号 (4 戸) 物置	19.44	2002	19	コンクリートブロック造	生涯学習課	女満別昭和 99 番地 12

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年~49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

②施設の現状

教員住宅等、計 121 の施設があります。

築 31 年以上を経過した施設は 49 施設となります。

③施設改善計画

○基盤整備事業

○除却・解体事業

東藻琴職員住宅 56・57 号（旧山園職員住宅：令和 5 年度予定）

東藻琴職員住宅 80 号（旧山園職員住宅：令和 5 年度予定）

東藻琴職員住宅 23 号（中央区つつじ団地：令和 6 年度予定）

東藻琴職員住宅 26 号（中央区つつじ団地：令和 6 年度予定）

東藻琴職員住宅 26 号車庫（中央区つつじ団地：令和 6 年度予定）

旧老人福祉寮物置（令和 7 年度予定）

④これまでに実施した対策

○基盤整備事業

教員住宅（東陽団地 K101～304 号）物置屋根修繕（平成 29 年度）

旧網走信用金庫東藻琴支店取得・改修（令和元年度）

職員住宅（東陽団地 S101～S304 号）物置屋根修繕（令和 2 年度）

高校教職員住宅 6 棟（17 戸）取得（令和 3 年度）

○除却・解体事業

教員住宅 66 号～67 号（旧豊住小学校教員住宅：平成 29 年度）

教員住宅 79 号、79 号物置～81 号、81 号物置

（旧豊住小学校教員住宅：平成 30 年度）

東藻琴職員住宅 74 号（旧山園職員住宅：令和元年度）

通学バス待合所（豊里 2）廃止（令和 3 年度）

東藻琴教員住宅 89 号（東藻琴小学校校長住宅 中央区さくら団地）（令和 3 年度）

⑤廃止（除却・民間譲渡）検討施設

各通学バス待合所

⑥個別基本方針

○耐用年数までは現状機能を維持し、建物の修繕を行いながら継続利用することを基本とします。また耐用年数を超えての利用については、建物の劣化状況や利用状況、地域の意向等から総合的に判断し、施設利用の継続可否を判断します。

○入居率や人口減少、募集状況を踏まえ、適正な規模での整備を行います。

○職員住宅、教員住宅のうち老朽化の激しい建物は、安全性の確保と維持管理コスト削減を図るため、職員数などを考慮し、計画的な建て替えを行います。

○施設によっては、将来的に規模縮小、廃止（除却・民間譲渡）などを検討します。

2. 土木系公共施設の管理に関する基本的な方針

(1) 道路

本町が管理する一般道路は、平成 28 年 4 月現在実延長が約 624 km、総面積が約 382.5 万㎡で、自転車歩行者道は実延長が約 0.2 km、総面積が 1,730 ㎡となっています。

今後も町道の整備は、本町の財政状況を踏まえ、緊急性や重要性等を勘案して整備を行います。また、既存の町道については、地域・沿道の利用状況等も踏まえて、維持・修繕や今後の方針を検討します。

維持管理については、トータルコストの縮減を目指して、計画的かつ予防保全的な取り組みを行い、道路利用者の安全確保等に努めます。

分類		実延長等	
一般道路		実延長	623,784m
		総面積	3,825,353 ㎡
・	1 級（幹線）町道	実延長	94,579m
		総面積	759,004 ㎡
	・ 2 級（幹線）町道	実延長	112,724m
		総面積	816,245 ㎡
	・ その他町道	実延長	416,481m
		総面積	2,250,104 ㎡
自転車歩行者道		実延長	189m
		総面積	1,730 ㎡

(2) 橋梁

本町が管理する橋梁は、平成 28 年 4 月現在で 134 橋あり、15m 以上の重要橋梁は 44 橋となります。これらの多くは平成 9 年から平成 17 年にかけて多く築造されています。

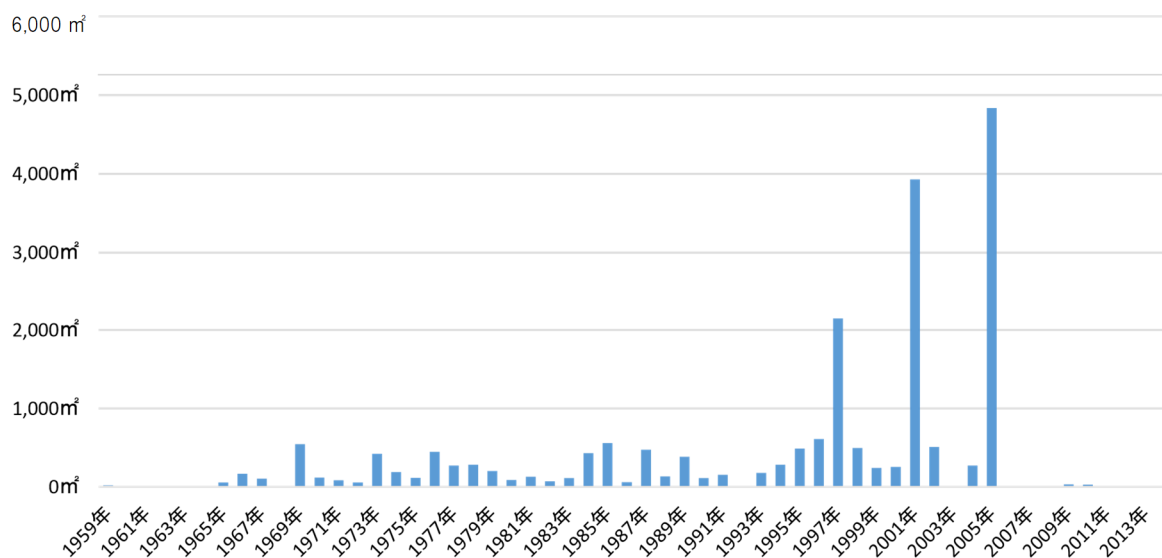
【橋梁数】

長さ区分		計(橋)
15m 未満(橋)	15m 以上(橋)	
90	44	134

【構造別橋梁面積】

構造区分			計(㎡)
PC 橋(㎡)	RC 橋(㎡)	鋼橋(㎡)	
5,203	1,039	13,835	20,077

【整備年別橋梁面積】



○全ての橋梁について、橋梁長寿命化修繕計画に基づいて、順次修繕・架替を推進します。

○定期点検に基づく橋梁の健全度に基づき、低コストかつ長寿命化を図ることができる最適な橋梁長寿命化修繕計画を立案します。また、コスト削減のための新技術の採用等も検討します。

(3) 河川

○河川については、災害対策を中心に適切な維持管理に努めます。

(4) 公園

○公園については、遊具等の定期的な点検を実施し、利用者の安全に配慮した管理に努めます。

(5) 農道・農業用排水路

○農道や農業用排水路については、適切な維持管理に努め、土地改良事業等を活用しながら計画的な改修を進めます。

(6) 林道

○今後、老朽化した林道等が増えていくことが想定されるので、ライフサイクルコストの縮減に向けた取り組みや保全管理体制の構築を行います。

3. 企業会計施設の管理に関する基本的な方針

(1) 上水道施設

施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築年	経過 年 数	構造	所管課	所在地域
女満別本町地区簡易水道 昭和浄水場①	596.63	1989	32	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別昭和 111 番地の 2
女満別本町地区簡易水道 昭和浄水場②	753.09	2001	20	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別昭和 111 番地の 2
女満別本町地区簡易水道 昭和浄水場(増築)	746.80	2003	18	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別昭和 111 番地の 2
女満別本町地区簡易水道 昭和導水ポンプ場	78.03	2000	21	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別昭和 214 番地の 1
女満別本町地区簡易水道 市街地ポンプ室	21.75	1971	50	補強コンクリートブロック造	建設課	女満別昭和 104 番地の 3
女満別本町地区簡易水道 市街地ポンプ室上屋	17.01	1971	50	補強コンクリートブロック造	建設課	女満別昭和 111 番地の 1
女満別本町地区簡易水道 水道施設②	81.81	不明	不明	木造	建設課	女満別昭和 112 番地の 4
女満別本町地区簡易水道 湖南浄水場	150.00	1985	36	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別湖南 26 番地の 5
女満別本町地区簡易水道 低台浄水場	64.61	1972	49	補強コンクリートブロック造	建設課	女満別中央 206 番地の 2
女満別本町地区簡易水道 低台圧送ポンプ室	9.72	1988	33	木造長尺カラートタン葺	建設課	女満別中央 206 番地の 2
女満別本町地区簡易水道 住吉中継ポンプ所	17.81	2002	19	鉄骨造	建設課	女満別住吉 402 番地の 15
女満別高台地区簡易水道 東部高台配水池	116.16	1979	42	補強コンクリートブロック造	建設課	女満別開陽 395 番地の 15
女満別高台地区簡易水道 大成浄水場	267.05	2005	16	鉄筋コンクリート造	建設課	女満別大成 263 番地
女満別高台地区簡易水道 大成導水ポンプ場	78.08	2001	21	鉄筋コンクリートブロック造	建設課	女満別大成 340 番地の 14
東藻琴地区簡易水道 第 1 水源地	105.74	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴山園国有林 256 林班
東藻琴地区簡易水道 第 2 水源地	7.25	2002	19	軽量鉄骨プレハブ	建設課	東藻琴末広 657 番地の 2
東藻琴地区簡易水道 高区配水地	168.98	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴山園 260 番地の 5
東藻琴地区簡易水道 東洋配水地	57.47	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴山園 475 番地の 3
東藻琴地区簡易水道 中区配水地	57.35	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴 828 番地の 4
東藻琴地区簡易水道 福富配水地	324.63	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴福富 251 番地の 5

東藻琴地区簡易水道 低区配水地	120.45	1988	33	鉄筋コンクリート造	建設課	東藻琴末広 521 番地の 16
東藻琴地区簡易水道 東藻琴配水地	109.38	1988	33	プレストレスト コンクリート造 一部セラミック ブロック	建設課	東藻琴千草 169 番地 3

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50 年以上	31 年～49 年	30 年以下
-------------------------	--------	-----------	--------

【管種別延長】

	導水管	送水管	配水管
延長 (m)	8,777	24,448	295,255

①これまでに実施した対策

○除却・解体事業

女満別本町地区簡易水道施設①解体（平成 20 年）

(2) 下水道施設

施設一覧表

施設名	延床面積 (㎡)	建築年	経過 年数	構造	所管課	所在地域
女満別地区公共下水道 第1ポンプ場	394.70	1993	28	鉄筋コンクリー ト造	建設課	女満別公園1丁目18番 地の25

※経過年数により次のとおり色分けをしています。	50年以上	31年～49年	30年以下
-------------------------	-------	---------	-------

【管種別延長】

	コンクリート管	塩ビ管	その他
延長 (m)	3,630	60,531	17,815

【管径別延長】

	管径～250mm	管径 251～ 500mm	管径 501mm～ 1000mm	管径 1001～ 2000mm
延長 (m)	78,176	1,758	1,767	275

- 健全な経営のための取り組みを進めます。
- 維持管理・修繕・更新等の際には、コスト縮減のため、新技術の採用等を検討します。
- 水道施設は、中長期的な利用停止は難しく、災害時に町民へ与える影響が大きいため、予防保全型管理に努め、管路の耐震化を行うなど、安定した運用を推進します。
- 日常管理については、トータルコストの縮減を目指して点検・診断等を行い、安全確保に努めます。
- 点検・診断等の履歴は集積・蓄積し、修繕計画の見直しに反映するとともに、維持管理・修繕・更新を含む老朽化対策などに活かします。

4. 土地の管理に関する基本的な方針

施設整備に必要な土地の確保に当たっては、道路、河川、公園など代替ができないものを除き、原則として新たな取得は行わず未利用地や施設の統合・整理により発生する土地を活用することで確保します。新たに用地を取得する場合であっても、未利用地の交換や代替処分などによる有効活用を検討します。

現在所有している未利用地のうち、他事業での活用の可能性がない土地は、面積、形状、周辺の土地利用状況を考慮して積極的に処分します。他事業での活用が検討されている土地であっても、事業に支障のない範囲で有効活用を検討します。

今後、施設の統合・整理により発生する用地については、当初の取得や利用の経緯、周辺の土地利用状況など、地域の特性や将来の利用可能性など中長期的な視点及び保持・活用のための経費なども考慮し、処分を含め最適な活用方法を検討します。

大空町 公共施設等総合管理計画

2017年3月（2022年3月変更）

発行：大空町

住所：〒099-2392

北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号

TEL：0152-74-2111

FAX：0152-74-2191